

石岡ふるさと再生プラン

市民満足度調査報告書

【 7政策・47施策 】

平成 29 年 8 月

政策企画課

1. 調査の概要

「石岡ふるさと再生プラン」の進行管理にあたり、市民の求める施策や優先順位を検討するための資料づくりや、市民参画のまちづくりを推進することを目的として実施しました。

【調査対象者】

石岡市内に居住する 18 歳以上の男女（平成 29 年 6 月 1 日現在）

【調査数】

統計学上、1,000 のサンプル数があれば、誤差率 3%以内、信頼度 95%以上とされています。

有効回収数 1,000 を目標に、回収率を 30%と見込み、調査数（対象者数）を 4,000 人としました。

【調査方法】

調査用紙の郵送配布・郵送回収を行いました。

【調査期間】

平成 29 年 6 月 15 日（木）～平成 29 年 6 月 30 日（金）

【調査項目】

「石岡ふるさと再生プラン」に掲げる施策 47 項目に対して、それぞれ満足度と重要度を 5 点満点で評価していただきました。（例：満足 5 点、やや満足 4 点、どちらともいえない 3 点、やや不満 2 点、不満 1 点）

そのほかに、男女の性別や年代、居住地区などの基本属性項目、また今後のまちづくりの参考となる質問についてお伺いしました。

【回収結果】

回収状況は、回答数 1,396 件、回収率 34.9%となっています。

（参考）

回数	発送数	回収数	回収率	調査精度※
前々回（H27）	4,000 人	1,314 人	32.9%	2.75%
前回（H28）	4,000 人	1,365 人	34.1%	2.68%
今回（H29）	4,000 人	1,396 人	34.9%	2.65%

※調査精度とは、同じアンケートを 100 回実施した場合、統計学上 95 回までは調査結果（回答比率）の誤差が最大でも±2.65%（今回の場合）以内に収まるということです。

※調査精度は全体の精度であり、年代別・地区別の集計では精度が下がります。

【本冊の内容】

『市民満足度調査報告書【7 政策・47 施策】』では、「石岡ふるさと再生プラン」に掲げる政策 7 項目・施策 47 項目について、満足度と重要度また、業務改善必要度を中心とした分析を掲載しています。

2. 「満足度」及び「重要度」の考え方

【満足度と重要度】

「石岡ふるさと再生プラン」に位置付けられた7の政策，47の基本施策ごとに満足度と重要度をそれぞれ5段階に分け，市民の方からの回答を得ました。その5段階は，満足度では「満足している」から「不満である」まで，重要度では「重要である」から「重要でない」までとし，段階に応じた配点を用いて，数値化しました。

【評価点】

評価点は，7の政策，47の基本施策に対する市民評価意識（満足度，重要度）になります。

【満足度，重要度の算出方法】

決めた配点の総数から有効回答数で除した数値を算出しています。

例：

評価	回答数	構成比	配点	評価点
(1) 不満である	198	16.2%	1	2.49
(2) やや不満である	290	23.8%	2	
(3) どちらともいえない	538	44.1%	3	
(4) やや満足である	83	6.8%	4	
(5) 満足である	16	1.3%	5	
分からない・無回答	94	7.8%	—	
計	1,219	100%	—	2.49

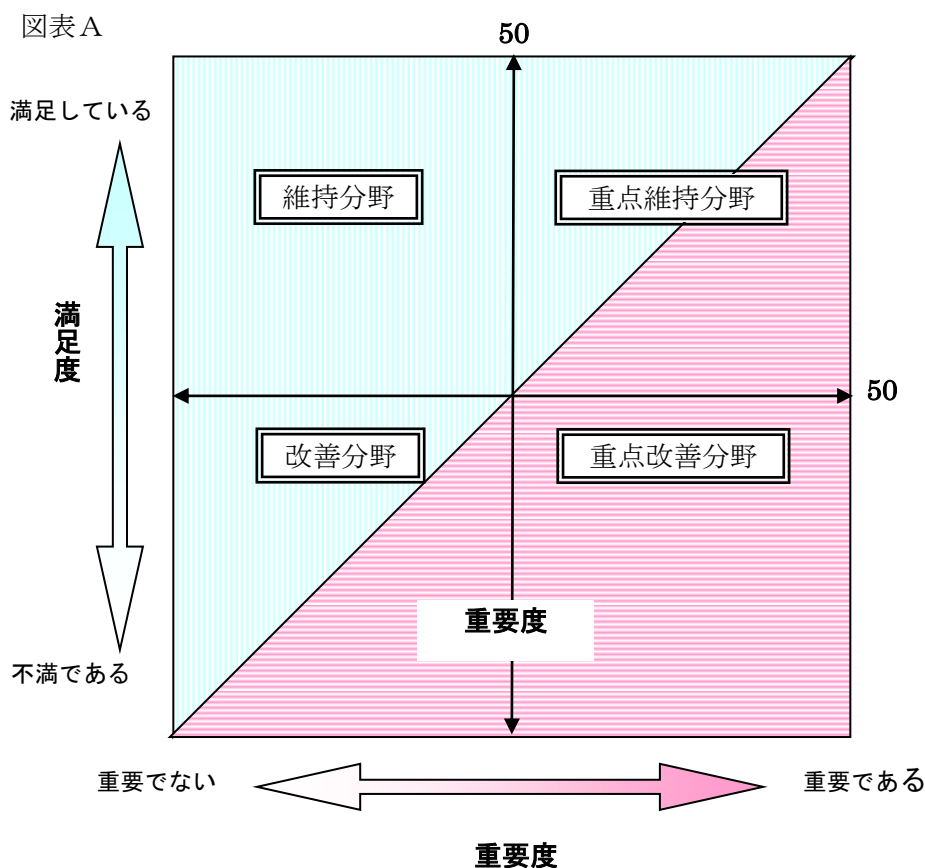
$$\frac{(198 \times 1) + (290 \times 2) + (538 \times 3) + (83 \times 4) + (16 \times 5)}{(1,219 - 94)} \div 2.49$$

※同様の計算方法で，重要度の評価点を求めています。

【優先順位の検討】

評価点を偏差値化し，さらに縦軸を満足度，横軸を重要度とした図表に4区分した区域内に位置付けました。（次ページ図表A）

偏差値は，50が平均となりますが，満足度の偏差値が50より大きい区域は，維持分野となり，50より小さい区域が改善分野となります。また，重要度の偏差値が50より大きい区域を重点分野としています。



【業務改善必要度】

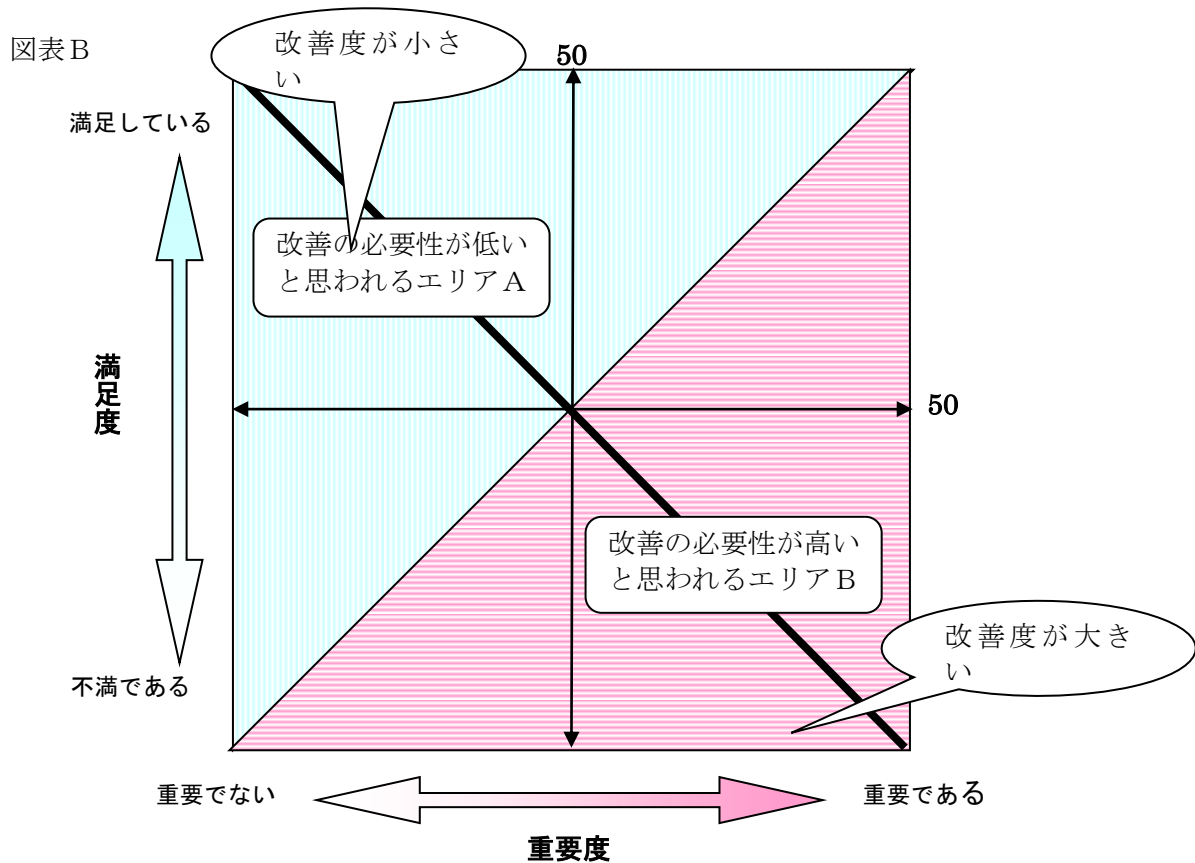
47の基本施策は、個々にどこに位置づけられるのか、相対的な比較を分かりやすくするために業務改善必要度を用いて、数値化しました。

【算出された数値】

算出された、業務改善必要度の数値が大きいほど、市民の期待が高い割に満足度が低く、早急な改善が求められている分野になる。逆に数値が小さいほど、市民の期待が低い割に満足度が高く、過剰サービスなどの注意が必要な分野です。

次ページ図表B、エリアBで右下に位置するほど、満足度が小さく、重要度が大きい。これは、市民の期待が非常に大きいため、数値も大きくなります。

また、数値の上限・下限は、決まりません。それは、調査結果の偏差値が50を基準に+30、-30をまれに超えることがあるためです。



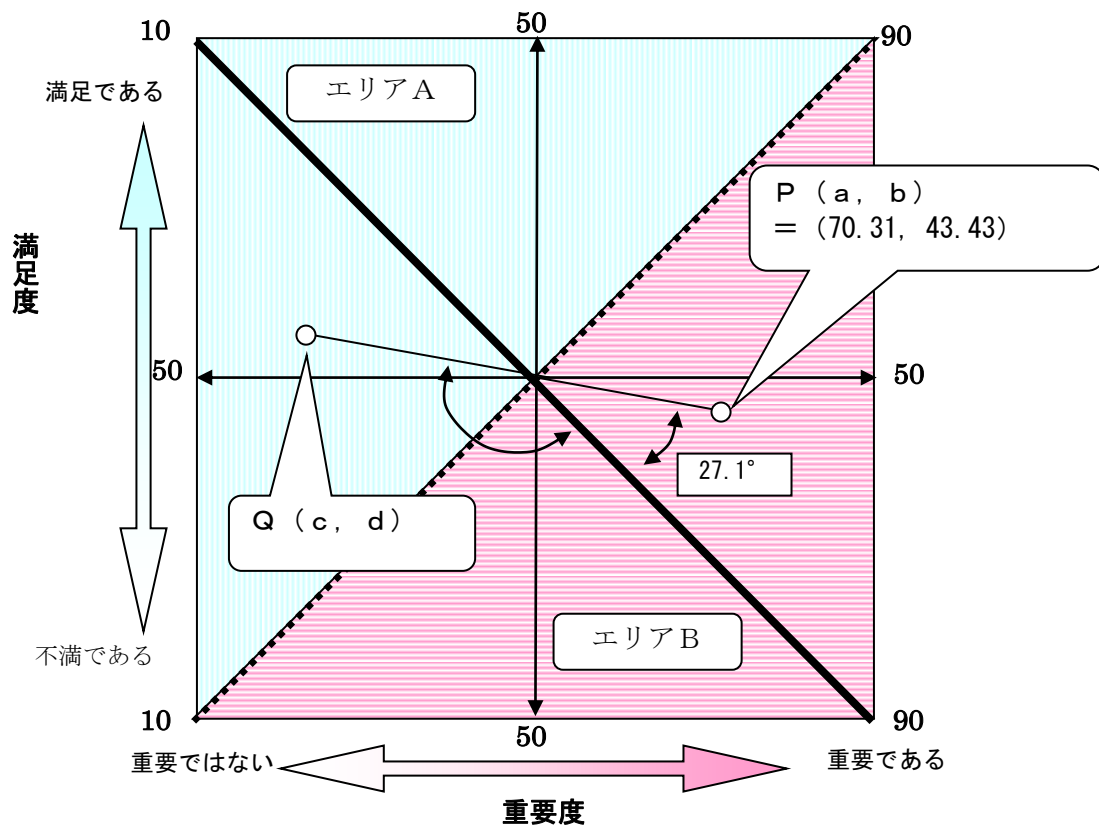
エリアAは、 改善の必要性和低い 数値 “負”
 エリアBは、 改善の必要性和高い 数値 “正”
 エリアAとエリアBの境界は、 数値 “ゼロ”

【優先順位の検討】

数値は、優先順位を検討する指標であり、数字そのものの大小だけを捉えるのではなく（「数値5」は、「数値10」の2倍の改善が必要ということではありません。）、市民意向がどの基本施策を強く求めているのか、あるいは他の基本施策と比べてどのくらいの差があるのかを見る指標として捉える必要があります。

もし、複数の施策に対する改善度の数値が同じ場合には、各課で把握している市民意向や外部要因などの視点から優先順位を決定していくことになります。

【業務改善必要度の算出方法】



- ①原点（満足度：50=X，重要度：50=Y）から偏差値化した点Pまでの距離を求める。
位置の座標 $P(a, b) = (70.31, 43.43)$ とすると、
距離 $= \sqrt{(a-X)^2 + (b-Y)^2} = \sqrt{(70.31-50)^2 + (43.43-50)^2} = 21.35$
- ②原点と最重要点（満足度=10，重要度=90）を結んだ直線とプロット点との角度を求める。
- ③角度（②で算出）を基に修正指数を求める。ただし、角度は、 $0^\circ \leq \text{角度} \leq 180^\circ$
修正指数 $= (90^\circ - \text{角度}) \div 90^\circ = (90 - 27.1) \div 90 = 0.699$
- ④距離（①算出）に修正指数（③で算出）を乗じた数値が業務改善必要度となる。
業務改善必要度 $= \text{距離} \times \text{修正指数} = 21.35 \times 0.699 = 14.92$

※エリアBにプロットされた位置Pは、業務改善必要度が“プラス”の数値ですが、逆にエリアAにプロットされた位置Qの業務改善必要度は“マイナス”になります。

※エリアAとBの境界線になる破線上にプロットされた場合は、業務改善必要度は“ゼロ”になります。

3. 評価点の前回調査との比較（政策・施策）

【平均満足度・重要度（評価点）】

	平均満足度	平均重要度
今回	2.90	3.93
前回(平成28年)	2.91	3.90
前回差	-0.01	+0.03

・昨年度に比べ、平均満足度は微減、平均重要度は微増となっています。

【政策満足度（評価点）】

今回

順位	政策名	点数
1	歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)	3.03
2	災害に強く安心して暮らせるまちへ(消防・防災)	3.01
3	健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ(健康・福祉)	3.00
4	時代の変化に的確に対応できるまちへ(行政運営・経営)	2.87
5	誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)	2.85
6	人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ(生活・環境)	2.82
7	豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ(産業・経済)	2.63

前回(平成28年)

順位	政策名	点数
1	消防・防災	3.04
2	教育・文化	3.02
3	健康・福祉	3.01
4	行政運営・経営	2.90
5	都市基盤	2.85
6	生活・環境	2.84
7	産業・経済	2.65

- ・満足度が最も高い政策は、「歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)」でした。
- ・満足度が最も低い政策は、前回同様「豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ(産業・経済)」でした。
- ・前回の調査結果と比べ、「歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)」が0.01ポイント上げて1位となり、「災害に強く安心して暮らせるまちへ(消防・防災)」は0.03ポイント下げて2位となり、それ以外も全体的にポイントは減少気味です。

【政策重要度（評価点）】

今回

順位	政策名	点数
1	災害に強く安心して暮らせるまちへ(消防・防災)	4.19
2	健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ(健康・福祉)	4.14
3	豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ(産業・経済)	4.01
4	人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ(生活・環境)	4.00
5	誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)	3.83
6	歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)	3.80
7	時代の変化に的確に対応できるまちへ(行政運営・経営)	3.69

前回(平成28年)

順位	政策名	点数
1	消防・防災	4.19
2	健康・福祉	4.13
3	産業・経済	3.98
4	生活・環境	3.95
5	都市基盤	3.83
6	教育・文化	3.74
7	行政運営・経営	3.68

- ・重要度が最も高い政策は、前回同様「災害に強く安心して暮らせるまちへ(消防・防災)」でした。
- ・重要度が最も低い政策は、前回同様「時代の変化に的確に対応できるまちへ(行政運営・経営)」でした。
- ・全体的にポイントは上がっています。順位は前年と比較して変化はありません。

【施策満足度（評価点）】

今回

順位	基本施策	点数
1	健康づくりの推進	3.38
2	消防・救急体制の充実	3.28
3	駅周辺・市街地の整備	3.21
4	生涯スポーツの推進	3.08
5	生涯学習の推進	3.08
6	子育て環境の充実	3.05
7	創意ある学校教育の推進	3.05
8	学校施設の整備・充実	3.04
9	文化・芸術の推進	3.04
10	下水道の整備	3.01
11	歴史・文化財の保護・活用	2.98
12	地域医療の充実	2.98
13	防災機能の整備・強化	2.98
14	庁舎の整備・行政サービスの充実	2.97
15	障がい者福祉の充実	2.97
16	社会保障制度の安定した運営	2.96
17	高齢者福祉や介護予防の充実	2.95
18	青少年の健全育成	2.95
19	上水道の整備	2.93
20	防災体制の充実	2.90
21	循環型社会の構築	2.89
22	消費生活の安全確保	2.89
23	男女共同参画の推進	2.89
24	広域行政の推進	2.89
25	地域情報化の推進	2.88
26	地域福祉の充実	2.88
27	地域防災力の向上	2.87
28	公園・緑地の整備	2.87
29	環境保全の推進	2.87
30	地域に調和した景観の整備	2.86
31	住宅の整備	2.86
32	積極的な情報発信と対話の充実	2.86
33	生活困窮者等の自立支援	2.83
34	国際交流の推進	2.83
35	協働によるまちづくりの推進	2.83
36	人材育成の強化	2.81
37	行財政改革の推進	2.80
38	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	2.79
39	公共交通機関の充実	2.77
40	防犯対策の充実	2.75
41	観光業の振興	2.72
42	農林業の振興	2.71
43	企業誘致の推進・工業の振興	2.65
44	道路の整備	2.65
45	交通安全の推進	2.62
46	計画的な土地利用の推進	2.61
47	商業の振興・中心市街地の活性化	2.44

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	点数
1	健康づくりの推進	3.41
2	消防・救急体制の充実	3.28
3	駅周辺・市街地の整備	3.23
4	学校施設の整備・充実	3.07
5	生涯スポーツの推進	3.06
6	創意ある学校教育の推進	3.05
7	生涯学習の推進	3.05
8	子育て環境の充実	3.04
9	下水道の整備	3.03
10	防災機能の整備・強化	3.02
11	庁舎の整備・行政サービスの充実	3.02
12	文化・芸術の推進	3.01
13	上水道の整備	3.00
14	社会保障制度の安定した運営	3.00
15	地域医療の充実	2.99
16	障がい者福祉の充実	2.99
17	歴史・文化財の保護・活用	2.95
18	循環型社会の構築	2.95
19	高齢者福祉や介護予防の充実	2.95
20	地域情報化の推進	2.94
21	防災体制の充実	2.93
22	青少年の健全育成	2.92
23	男女共同参画の推進	2.92
24	広域行政の推進	2.91
25	地域防災力の向上	2.91
26	地域福祉の充実	2.88
27	環境保全の推進	2.87
28	住宅の整備	2.87
29	消費生活の安全確保	2.87
30	積極的な情報発信と対話の充実	2.86
31	地域に調和した景観の整備	2.86
32	人材育成の強化	2.85
33	生活困窮者等の自立支援	2.85
34	国際交流の推進	2.84
35	公園・緑地の整備	2.84
36	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	2.83
37	協働によるまちづくりの推進	2.82
38	行財政改革の推進	2.81
39	公共交通機関の充実	2.76
40	農林業の振興	2.76
41	防犯対策の充実	2.73
42	企業誘致の推進・工業の振興	2.70
43	観光業の振興	2.69
44	道路の整備	2.64
45	交通安全の推進	2.62
46	計画的な土地利用の推進	2.60
47	商業の振興・中心市街地の活性化	2.46

【前回との比較】

- ・前年同様、「健康づくりの推進」が1位となりました。
- ・前回上位 10 施策に入っていなかった「文化・芸術の推進」（前回 12 位）が今回上位 10 施策に入りました。
- ・代わりに前回上位 10 施策に入っていた「防災機能の整備・強化」が今回 13 位へと順位を落としました。

【施策重要度（評価点）】

今回

順位	基本施策	点数
1	交通安全の推進	4.40
2	地域医療の充実	4.37
3	防犯対策の充実	4.34
4	健康づくりの推進	4.32
5	消防・救急体制の充実	4.30
6	高齢者福祉や介護予防の充実	4.29
7	防災機能の整備・強化	4.24
8	防災体制の充実	4.19
9	上水道の整備	4.15
10	地域福祉の充実	4.13
11	障がい者福祉の充実	4.13
12	道路の整備	4.13
13	子育て環境の充実	4.12
14	学校施設の整備・充実	4.09
15	観光業の振興	4.03
16	商業の振興・中心市街地の活性化	4.03
17	企業誘致の推進・工業の振興	4.03
18	地域防災力の向上	4.02
19	下水道の整備	4.02
20	駅周辺・市街地の整備	4.01
21	創意ある学校教育の推進	3.99
22	環境保全の推進	3.97
23	循環型社会の構築	3.95
24	農林業の振興	3.95
25	生活困窮者等の自立支援	3.94
26	庁舎の整備・行政サービスの充実	3.92
27	公共交通機関の充実	3.91
28	人材育成の強化	3.82
29	生涯学習の推進	3.82
30	行財政改革の推進	3.79
31	社会保障制度の安定した運営	3.79
32	青少年の健全育成	3.77
33	消費生活の安全確保	3.76
34	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	3.74
35	計画的な土地利用の推進	3.74
36	歴史・文化財の保護・活用	3.74
37	地域情報化の推進	3.73
38	地域に調和した景観の整備	3.68
39	公園・緑地の整備	3.67
40	協働によるまちづくりの推進	3.66
41	広域行政の推進	3.64
42	積極的な情報発信と対話の充実	3.62
43	文化・芸術の推進	3.60
44	生涯スポーツの推進	3.58
45	男女共同参画の推進	3.54
46	住宅の整備	3.53
47	国際交流の推進	3.45

前回(平成 28 年)

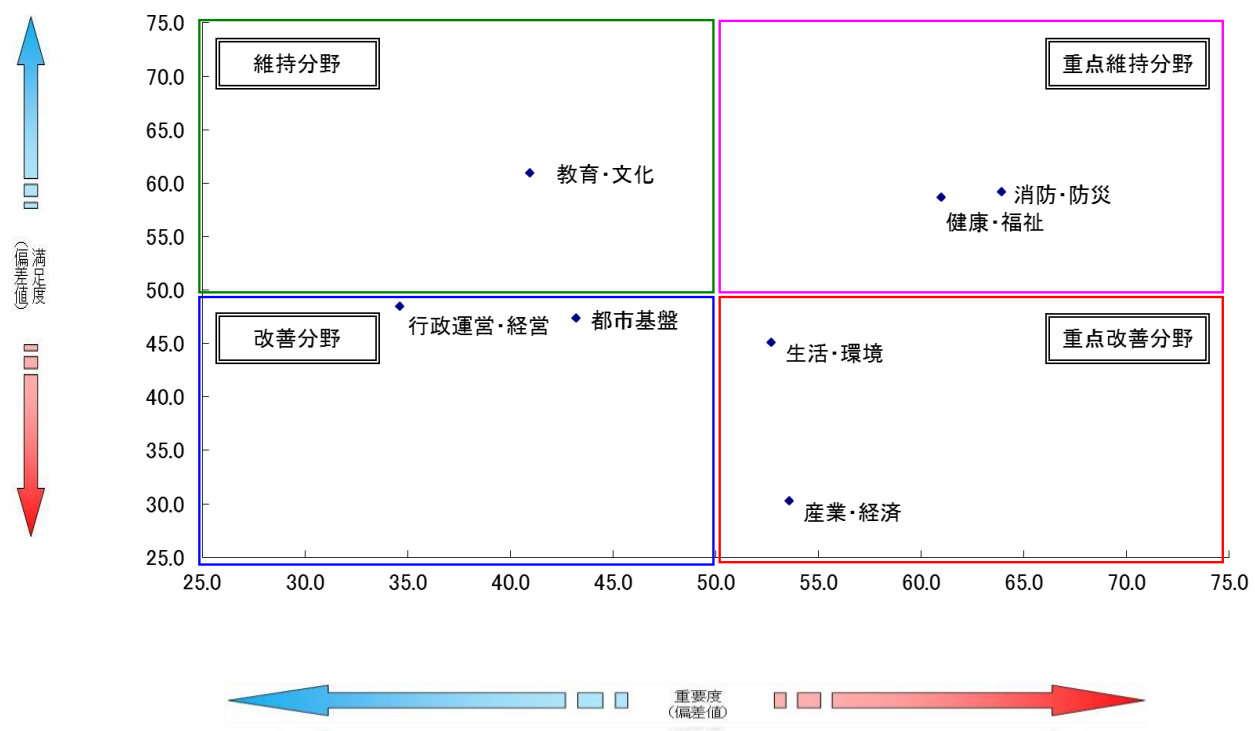
順位	基本施策	点数
1	地域医療の充実	4.38
2	交通安全の推進	4.34
3	健康づくりの推進	4.30
4	防犯対策の充実	4.29
5	消防・救急体制の充実	4.27
6	高齢者福祉や介護予防の充実	4.26
7	防災機能の整備・強化	4.25
8	防災体制の充実	4.21
9	地域福祉の充実	4.13
10	子育て環境の充実	4.12
11	障がい者福祉の充実	4.10
12	道路の整備	4.08
13	上水道の整備	4.08
14	学校施設の整備・充実	4.06
15	観光業の振興	4.03
16	駅周辺・市街地の整備	4.02
17	地域防災力の向上	4.02
18	商業の振興・中心市街地の活性化	4.02
19	企業誘致の推進・工業の振興	3.99
20	循環型社会の構築	3.98
21	下水道の整備	3.98
22	生活困窮者等の自立支援	3.97
23	環境保全の推進	3.96
24	創意ある学校教育の推進	3.95
25	庁舎の整備・行政サービスの充実	3.90
26	農林業の振興	3.89
27	人材育成の強化	3.84
28	公共交通機関の充実	3.83
29	行財政改革の推進	3.81
30	社会保障制度の安定した運営	3.75
31	計画的な土地利用の推進	3.75
32	生涯学習の推進	3.74
33	歴史・文化財の保護・活用	3.72
34	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	3.70
35	青少年の健全育成	3.70
36	地域情報化の推進	3.70
37	地域に調和した景観の整備	3.69
38	消費生活の安全確保	3.68
39	公園・緑地の整備	3.66
40	広域行政の推進	3.62
41	積極的な情報発信と対話の充実	3.59
42	住宅の整備	3.59
43	協働によるまちづくりの推進	3.58
44	男女共同参画の推進	3.55
45	文化・芸術の推進	3.52
46	生涯スポーツの推進	3.50
47	国際交流の推進	3.42

【前回との比較】

・前回最も重要度が高かった「地域医療の充実」と「交通安全の推進」の順位が入れ替わりました。また上位 10 施策に「上水道の整備」が入り、「子育て環境の充実」は 13 位へと順位を落としました。

4. 相対評価（政策・施策）

石岡市ふるさと再生プランの7つの政策目標における相対評価



偏差値より算出した分野の前回との比較
今回

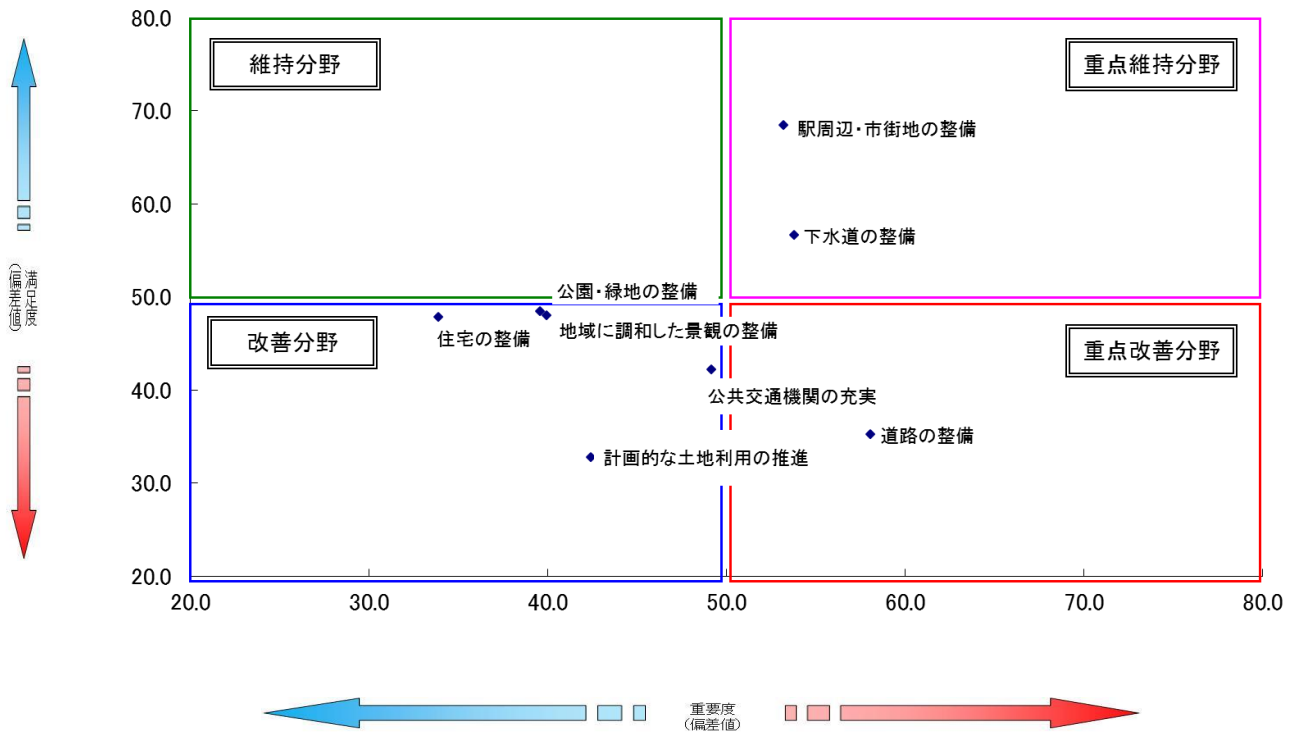
政策名	分野
誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)	改善
豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ(産業・経済)	重点改善
人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ(生活・環境)	重点改善
災害に強く安心して暮らせるまちへ(消防・防災)	重点維持
健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ(健康・福祉)	重点維持
歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)	維持
時代の変化に的確に対応できるまちへ(行政運営・経営)	改善

前回(平成28年)

政策名	分野
都市基盤	改善
産業・経済	重点改善
生活・環境	重点改善
消防・防災	重点維持
健康・福祉	重点維持
教育・文化	維持
行政運営・経営	改善

・すべての施策「誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)」「豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ(産業・経済)」「人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ(生活・環境)」「災害に強く安心して暮らせるまちへ(消防・防災)」「健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ(健康・福祉)」「歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)」「時代の変化に的確に対応できるまちへ(行政運営・経営)」において前回から変化はありません。

01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)



偏差値より算出した分野の前回との比較
今回

基本施策	分野
駅周辺・市街地の整備	重点維持
公共交通機関の充実	改善
道路の整備	重点改善
計画的な土地利用の推進	改善
下水道の整備	重点維持
公園・緑地の整備	改善
住宅の整備	改善
地域に調和した景観の整備	改善

前回(平成28年)

基本施策	分野
駅周辺・市街地の整備	重点維持
公共交通機関の充実	改善
道路の整備	重点改善
計画的な土地利用の推進	改善
下水道の整備	重点維持
公園・緑地の整備	改善
住宅の整備	改善
地域に調和した景観の整備	改善

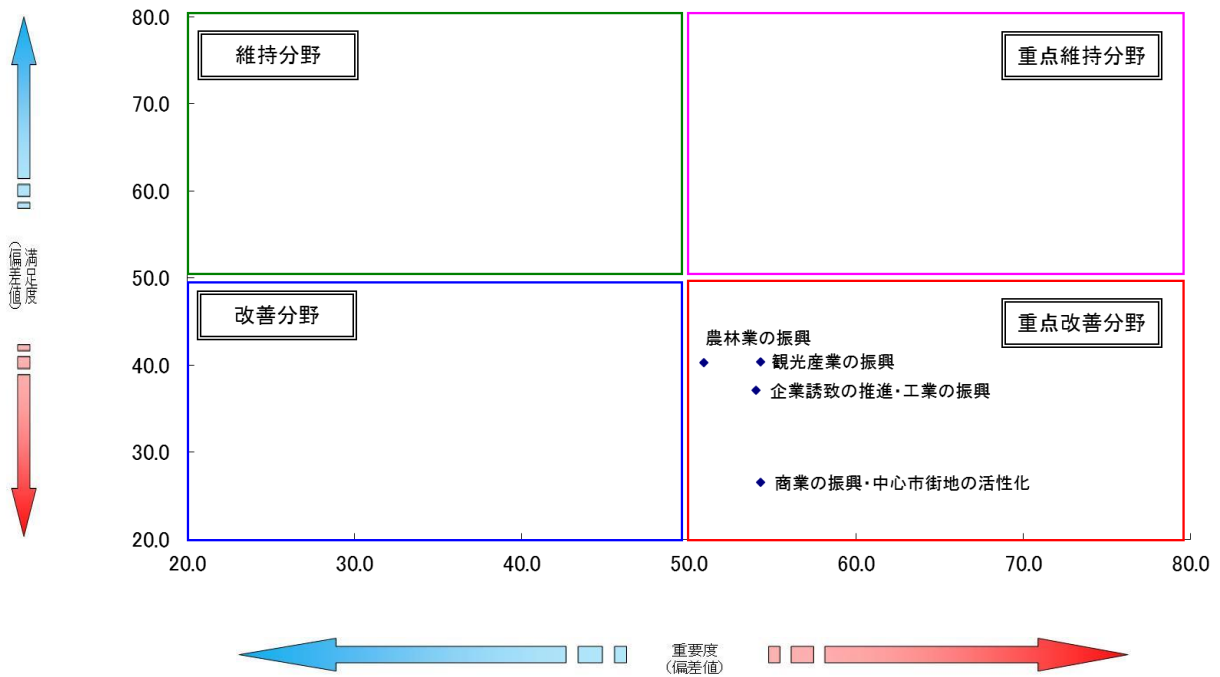
【全体傾向】

- ・ <誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)>の基本施策は、「駅周辺・市街地の整備」「道路の整備」「下水道の整備」を除き、改善分野に集中しています。

【施策別の傾向】

- ・ 「駅周辺・市街地の整備」「下水道の整備」は前回同様、重点維持分野となっています。
- ・ 「公共交通機関の充実」「計画的な土地利用の推進」「公園・緑地の整備」「住宅の整備」「地域に調和した景観の整備」は、前回と同様にいずれも改善分野となっています。重要度偏差値も低く、満足度偏差値も低くなっています。
- ・ 「道路の整備」は、前回と同様に重点改善分野となっています。重要度偏差値は高いですが、満足度偏差値が低いからです。

02 豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ（産業・経済）



偏差値より算出した分野の前回との比較

今回

基本施策	分野
企業誘致の推進・工業の振興	重点改善
商業の振興・中心市街地の活性化	重点改善
農林業の振興	重点改善
観光業の振興	重点改善

前回(平成 28 年)

基本施策	分野
企業誘致の推進・工業の振興	重点改善
商業の振興・中心市街地の活性化	重点改善
農林業の振興	改善
観光業の振興	重点改善

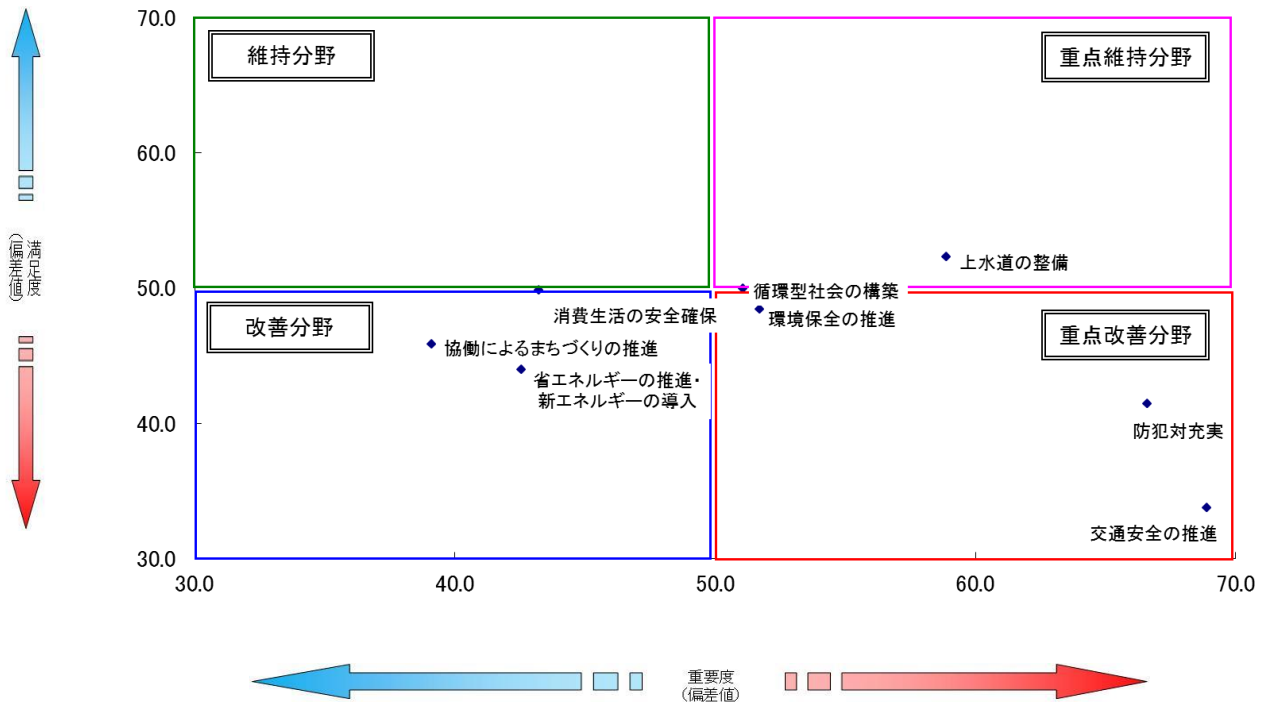
【全体傾向】

- ・ <豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ（産業・経済）>における 4 つの基本施策は、全体的に満足度偏差値が低いいため、重点改善分野に偏っています。

【施策別の傾向】

- ・ 「農林業の振興」は、重要度偏差値が上がった為、改善分野(前回)から重点改善分野へ変化しています。
- ・ 「企業誘致の推進・工業の振興」「商業の振興・中心市街地の活性化」「観光業の振興」は、前回と同様に重点改善分野でした。重要度偏差値は高いですが、満足度偏差値は低くなっています。
- ・ 特に「商業の振興・中心市街地の活性化」は、満足度偏差値が 47 施策中最も低く、前回と同様に重点改善分野に属しています。

03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ（生活・環境）



偏差値より算出した分野の前回との比較

今回

前回(平成 28 年)

基本施策	分野
交通安全の推進	重点改善
防犯対策の充実	重点改善
消費生活の安全確保	改善
省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	改善
上水道の整備	重点維持
循環型社会の構築	重点改善
環境保全の推進	重点改善
協働によるまちづくりの推進	改善

基本施策	分野
交通安全の推進	重点改善
防犯対策の充実	重点改善
消費生活の安全確保	改善
省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	改善
上水道の整備	重点維持
循環型社会の構築	重点維持
環境保全の推進	重点改善
協働によるまちづくりの推進	改善

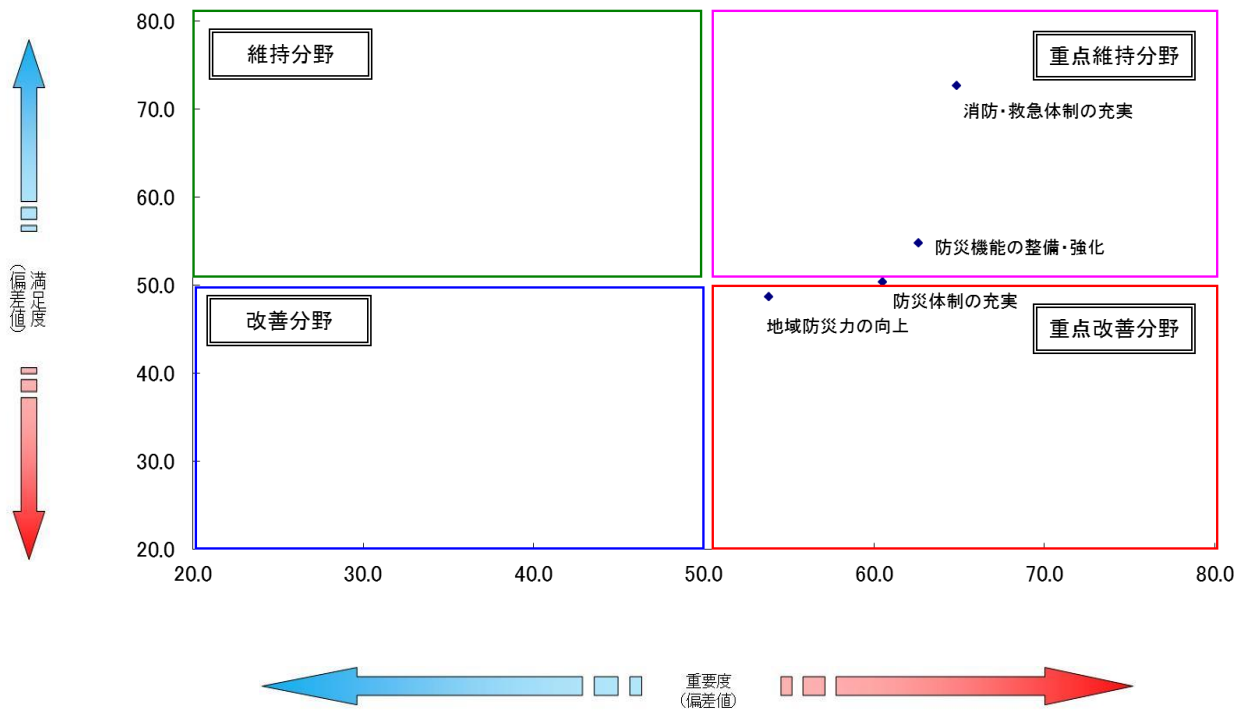
【全体傾向】

・ <人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ（生活・環境）>における 8 つの基本施策は、重点維持分野、改善分野、重点改善分野と幅広く散在しています。

【施策別の傾向】

- ・ 「交通安全の推進」「防犯対策の充実」「環境保全の推進」は、前回と同様に重点改善分野となっています。「循環型社会の構築」は重点維持（前回）から重点改善になっており、それは満足度の偏差値が下がったための結果と思われます。
- ・ 「消費生活の安全確保」「省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進」「協働によるまちづくりの推進」は、前回と同様に改善分野となっています。
- ・ 「上水道の整備」は、前回と同様に重点維持分野となっています。

04 災害に強く安心して暮らせるまちへ(消防・防災)



偏差値より算出した分野の前回との比較
今回

基本施策	分野
消防・救急体制の充実	重点維持
防災機能の整備・強化	重点維持
防災体制の充実	重点維持
地域防災力の向上	重点改善

前回(平成28年)

基本施策	分野
消防・救急体制の充実	重点維持
防災機能の整備・強化	重点維持
防災体制の充実	重点維持
地域防災力の向上	重点維持

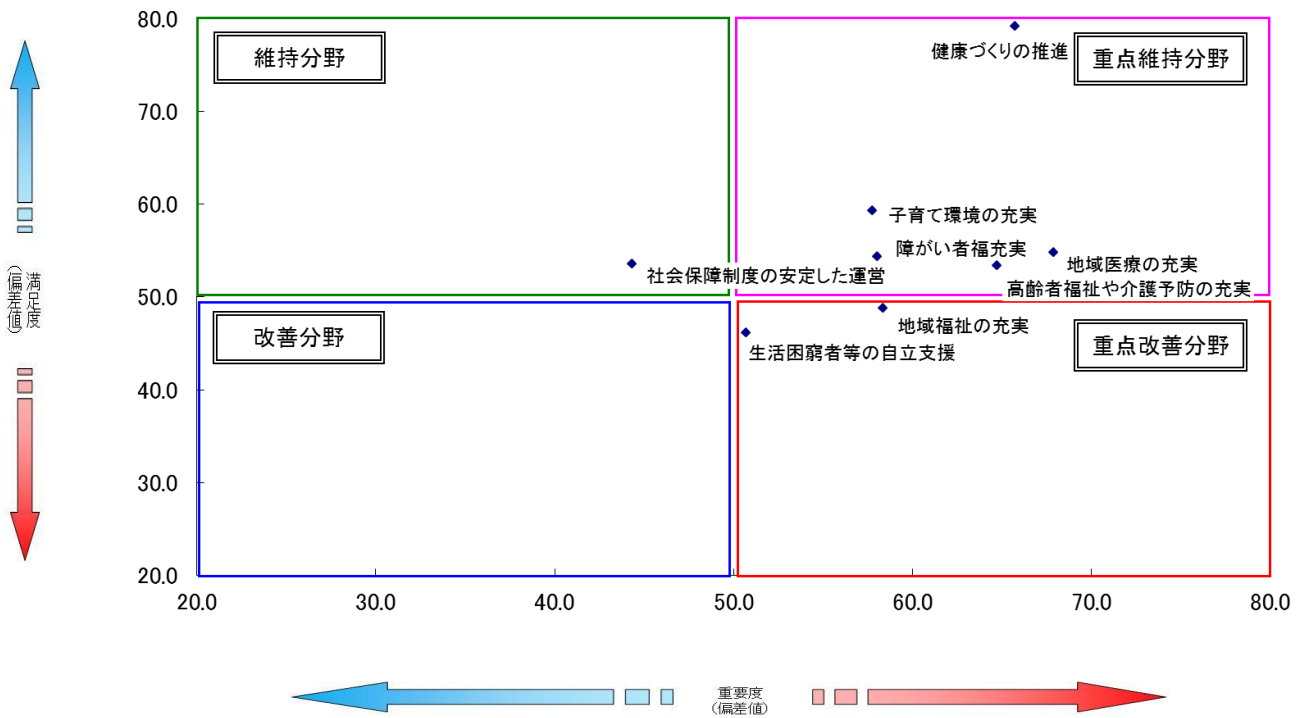
【全体傾向】

- ・ <災害に強く安心して暮らせるまちへ(消防・防災)>における4つの基本施策は、重要度偏差値が高いため、重点維持分野および重点改善分野に偏っています。

【施策別の傾向】

- ・ 「地域防災力の向上」は、満足度偏差値が低下したため、重点維持分野から重点改善分野に変化しています。
- ・ 「消防・救急体制の充実」「防災機能の整備・強化」「防災体制の充実」は、前回と変わらず重点維持分野でした。重要度偏差値が高く、満足度偏差値も高いためです。

05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ(健康・福祉)



偏差値より算出した分野の前回との比較
今回

基本施策	分野
健康づくりの推進	重点維持
地域医療の充実	重点維持
子育て環境の充実	重点維持
高齢者福祉や介護予防の充実	重点維持
障がい者福祉の充実	重点維持
地域福祉の充実	重点改善
生活困窮者等の自立支援	重点改善
社会保障制度の安定した運営	維持

前回(平成28年)

基本施策	分野
健康づくりの推進	重点維持
地域医療の充実	重点維持
子育て環境の充実	重点維持
高齢者福祉や介護予防の充実	重点維持
障がい者福祉の充実	重点維持
地域福祉の充実	重点改善
生活困窮者等の自立支援	重点改善
社会保障制度の安定した運営	維持

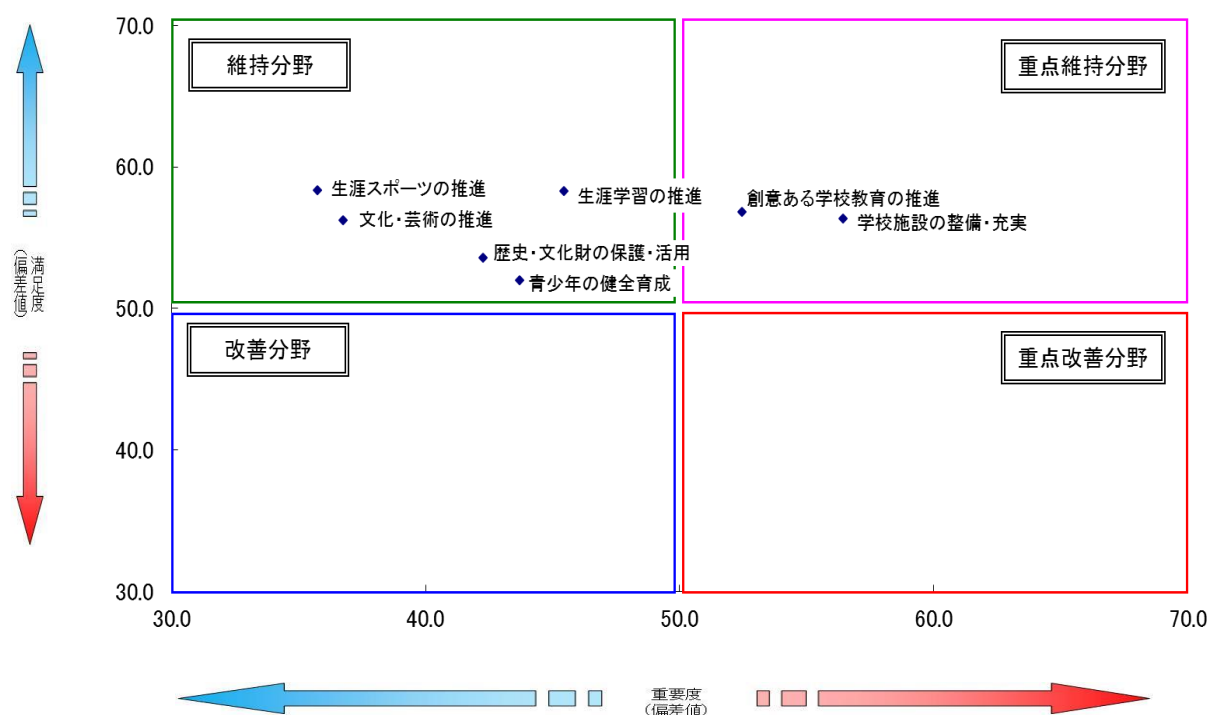
【全体傾向】

- ・ <健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ(健康・福祉)>における基本施策は、重要度偏差値が高い傾向にあります。

【施策別の傾向】

- ・ 「健康づくりの推進」「地域医療の充実」「子育て環境の充実」「高齢者福祉や介護予防の充実」「障がい者福祉の充実」は、前回と同様に重点維持分野でした。重要度偏差値が高く満足度偏差値も高いためです。
- ・ 「地域福祉の充実」「生活困窮者等の自立支援」は、前回と同様に重点改善分野でした。重要度偏差値が高いのに対して満足度偏差値が低いいためです。
- ・ 「社会保障制度の安定した運営」は、前回と同様に維持分野でした。

06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)



偏差値より算出した分野の前回との比較
今回

基本施策	分野
創意ある学校教育の推進	重点維持
学校施設の整備・充実	重点維持
生涯学習の推進	維持
生涯スポーツの推進	維持
文化・芸術の推進	維持
青少年の健全育成	維持
歴史・文化財の保護・活用	維持

前回(平成28年)

基本施策	分野
創意ある学校教育の推進	重点維持
学校施設の整備・充実	重点維持
生涯学習の推進	維持
生涯スポーツの推進	維持
文化・芸術の推進	維持
青少年の健全育成	維持
歴史・文化財の保護・活用	維持

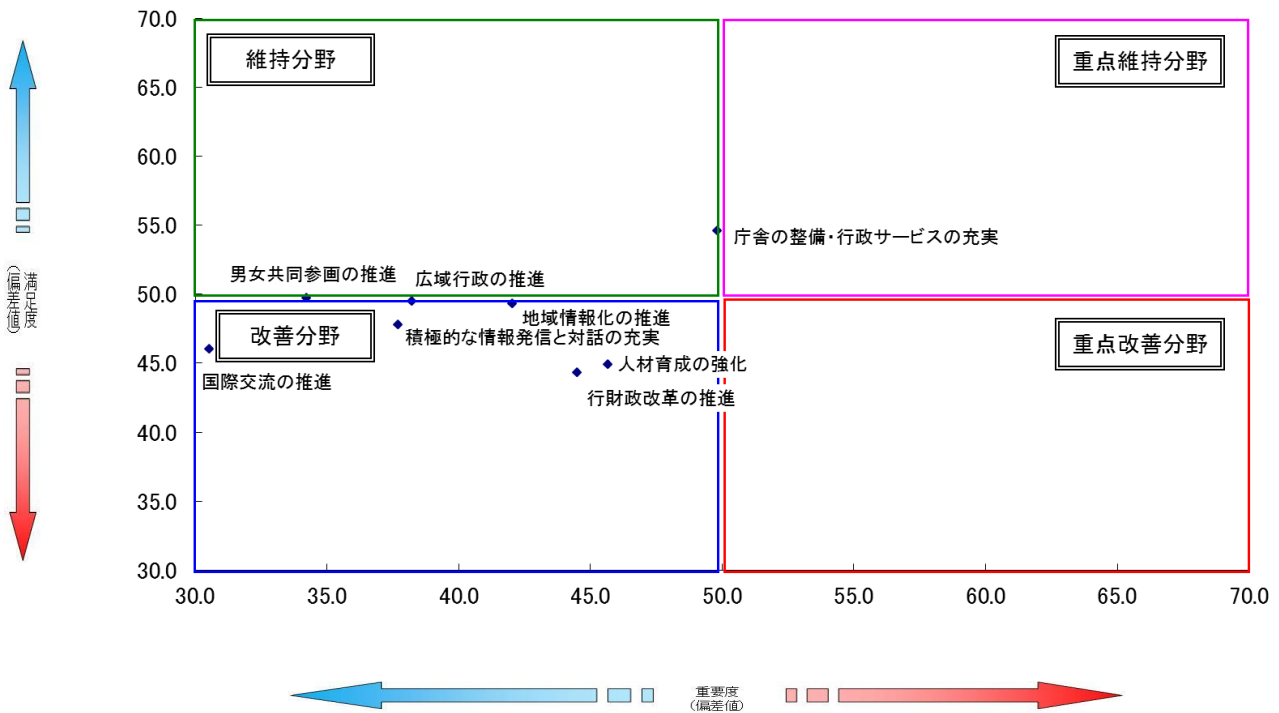
【全体傾向】

- ・ <歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)>における7つの基本施策は、満足度偏差値がすべて50.0以上となっており、維持分野および重点維持分野に偏っています。

【施策別の傾向】

- ・ 「創意ある学校教育の推進」「学校施設の整備・充実」は、前回と同様に重点維持分野でした。重要度偏差値が高く満足度偏差値も高いためです。
- ・ 「生涯学習の推進」「生涯スポーツの推進」「文化・芸術の推進」「青少年の健全育成」「歴史・文化財の保護・活用」は、前回と同様に維持分野でした。重要度偏差値は低いですが、満足度偏差値が高いためです。

07 時代の変化に的確に対応できるまちへ



偏差値より算出した分野の前回との比較
今回

基本施策	分野
積極的な情報発信と対話の充実	改善
庁舎の整備・行政サービスの充実	維持
地域情報化の推進	改善
広域行政の推進	改善
男女共同参画の推進	改善
国際交流の推進	改善
人材育成の強化	改善
行財政改革の推進	改善

前回 (平成 28 年)

基本施策	分野
積極的な情報発信と対話の充実	改善
庁舎の整備・行政サービスの充実	維持
地域情報化の推進	維持
広域行政の推進	維持
男女共同参画の推進	維持
国際交流の推進	改善
人材育成の強化	改善
行財政改革の推進	改善

【全体傾向】

- ・ <時代の変化に的確に対応できるまちへ(行政経営・経営)>における 8 つの基本施策は、全体的に重要度偏差値が低く、維持分野および改善分野に偏っています。

【施策別の傾向】

- ・ 「地域情報化の推進」「広域行政の推進」「男女共同参画の推進」は、維持分野(前回)から改善分野へと変化しています。前回に比べ、満足度偏差値が低下したためです。
- ・ 「庁舎の整備・行政サービスの充実」は、前回と同様に維持分野となっています。重要度偏差値が低いのにに対して満足度偏差値が高いためです。
- ・ 「積極的な情報発信と対話の充実」「国際交流の推進」「人材育成の強化」「行財政改革の推進」は、前回と同様に改善分野でした。重要度・満足度偏差値がともに比較的低い数値にあるためです。

5. 業務改善必要度（前回比較・年代比較・地区別比較）

業務改善必要度の前回比較

今回

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	分野	業務改善必要度	順位	基本施策	分野	業務改善必要度
1	交通安全の推進	重要改善	23.73	1	交通安全の推進	重点改善	23.93
2	商業の振興・中心市街地の活性化	重要改善	16.51	2	商業の振興・中心市街地の活性化	重点改善	16.39
3	防犯対策の充実	重要改善	14.99	3	防犯対策の充実	重点改善	16.20
4	道路の整備	重点改善	13.70	4	道路の整備	重点改善	13.47
5	企業誘致の推進・工業の振興	重要改善	10.12	5	観光業の振興	重点改善	10.16
6	観光業の振興	重要改善	8.54	6	企業誘致の推進・工業の振興	重点改善	8.69
7	地域医療の充実	重点維持	6.14	7	地域医療の充実	重点維持	6.56
8	農林業の振興	重要改善	5.99	8	高齢者福祉や介護予防の充実	重点維持	5.72
9	高齢者福祉や介護予防の充実	重点維持	5.40	9	計画的な土地利用の推進	改善	5.52
10	防災体制の充実	重点維持	5.01	10	地域福祉の充実	重点改善	5.35
11	地域福祉の充実	重点改善	4.95	11	防災体制の充実	重点維持	5.32
12	計画的な土地利用の推進	改善	4.45	12	農林業の振興	改善	4.22
13	防災機能の整備・強化	重点維持	3.60	13	生活困窮者等の自立支援	重点改善	3.73
14	公共交通機関の充実	改善	3.35	14	防災機能の整備・強化	重点維持	3.24
15	上水道の整備	重点維持	3.10	15	環境保全の推進	重点改善	2.91
16	地域防災力の向上	重点改善	2.91	16	公共交通機関の充実	改善	2.59
17	生活困窮者等の自立支援	重点改善	2.39	17	地域防災力の向上	重点維持	2.06
18	環境保全の推進	重点改善	2.25	18	障がい者福祉の充実	重点維持	1.37
19	障がい者福祉の充実	重点維持	1.68	19	行財政改革の推進	改善	0.81
20	循環型社会の構築	重点維持	0.57	20	上水道の整備	重点維持	0.65
21	人材育成の強化	改善	0.34	21	循環型社会の構築	重点維持	0.29
22	行財政改革の推進	改善	0.07	22	子育て環境の充実	重点維持	0.27
23	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	改善	-0.64	23	人材育成の強化	改善	0.25
24	子育て環境の充実	重点維持	-0.68	24	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	改善	-1.45
25	学校施設の整備・充実	重点維持	-0.91	25	学校施設の整備・充実	重点維持	-1.65
26	下水道の整備	重点維持	-1.32	26	下水道の整備	重点維持	-2.00
27	庁舎の整備・行政サービスの充実	維持	-2.42	27	公園・緑地の整備	改善	-2.58
28	創意ある学校教育の推進	重点維持	-3.09	28	地域に調和した景観の整備	改善	-2.62
29	協働によるまちづくりの推進	改善	-3.12	29	創意ある学校教育の推進	重点維持	-3.15
30	消費生活の安全確保	改善	-3.28	30	消費生活の安全確保	改善	-3.19
31	消防・救急体制の充実	重点維持	-3.53	31	消防・救急体制の充実	重点維持	-3.28
32	地域情報化の推進	改善	-3.54	32	庁舎の整備・行政サービスの充実	維持	-3.54
33	地域に調和した景観の整備	改善	-3.90	33	協働によるまちづくりの推進	改善	-3.64
34	公園・緑地の整備	改善	-4.29	34	積極的な情報発信と対話の充実	改善	-4.59
35	積極的な情報発信と対話の充実	改善	-4.84	35	青少年の健全育成	維持	-4.75
36	広域行政の推進	改善	-5.59	36	住宅の整備	改善	-4.92
37	青少年の健全育成	維持	-5.67	37	地域情報化の推進	維持	-5.53
38	社会保障制度の安定した運営	維持	-5.78	38	歴史・文化財の保護・活用	維持	-5.78
39	健康づくりの推進	重点維持	-6.11	39	広域行政の推進	維持	-5.95
40	住宅の整備	改善	-6.76	40	健康づくりの推進	重点維持	-6.26
41	駅周辺・市街地の整備	重点維持	-7.32	41	駅周辺・市街地の整備	重点維持	-6.70
42	国際交流の推進	改善	-7.38	42	国際交流の推進	改善	-7.36
43	男女共同参画の推進	改善	-7.71	43	男女共同参画の推進	維持	-7.51
44	歴史・文化財の保護・活用	維持	-8.13	44	社会保障制度の安定した運営	維持	-7.86
45	生涯学習の推進	維持	-8.85	45	生涯学習の推進	維持	-9.98
46	文化・芸術の推進	維持	-13.41	46	文化・芸術の推進	維持	-12.02
47	生涯スポーツの推進	維持	-16.37	47	生涯スポーツの推進	維持	-15.21

・全体的に前回施策と比較すると、上位および下位の基本施策はおおむね同様の傾向にあります。前回同様に「交通安全の推進」が1位となっています。

年代別業務改善必要度

10 歳代

順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	23.74
2	商業の振興・中心市街地の活性化	16.78
3	観光業の振興	16.78
4	防犯対策の充実	16.26
5	公共交通機関の充実	13.96
6	道路の整備	10.14
7	地域福祉の充実	7.43
8	農林業の振興	6.10
9	防災体制の充実	5.66
10	子育て環境の充実	5.41
11	企業誘致の推進・工業の振興	3.90
12	学校施設の整備・充実	3.90
13	計画的な土地利用の推進	3.87
14	地域医療の充実	3.58
15	障がい者福祉の充実	3.58
16	地域防災力の向上	2.95
17	高齢者福祉や介護予防の充実	2.27
18	生活困窮者等の自立支援	2.08
19	健康づくりの推進	1.91
20	防災機能の整備・強化	1.07
21	協働によるまちづくりの推進	0.71
22	環境保全の推進	-0.13
23	地域情報化の推進	-0.22
24	生涯学習の推進	-1.82
25	消防・救急体制の充実	-1.89
26	人材育成の強化	-1.92
27	社会保障制度の安定した運営	-2.75
28	創意ある学校教育の推進	-3.44
29	行財政改革の推進	-3.84
30	循環型社会の構築	-3.91
31	国際交流の推進	-4.00
32	文化・芸術の推進	-4.06
33	青少年の健全育成	-4.39
34	積極的な情報発信と対話の充実	-4.67
35	広域行政の推進	-6.08
36	歴史・文化財の保護・活用	-6.64
37	庁舎の整備・行政サービスの充実	-6.72
38	男女共同参画の推進	-6.78
39	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-7.43
40	駅周辺・市街地の整備	-7.49
41	住宅の整備	-7.53
42	地域に調和した景観の整備	-8.09
43	下水道の整備	-8.45
44	消費生活の安全確保	-9.37
45	上水道の整備	-9.62
46	生涯スポーツの推進	-10.71
47	公園・緑地の整備	-19.46

20 歳代

順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	18.83
2	道路の整備	14.73
3	商業の振興・中心市街地の活性化	12.10
4	防犯対策の充実	11.64
5	観光業の振興	10.41
6	地域医療の充実	9.42
7	防災体制の充実	9.02
8	企業誘致の推進・工業の振興	6.86
9	防災機能の整備・強化	5.01
10	庁舎の整備・行政サービスの充実	4.22
11	計画的な土地利用の推進	3.48
12	人材育成の強化	1.82
13	地域防災力の向上	1.72
14	公園・緑地の整備	1.57
15	生活困窮者等の自立支援	1.44
16	地域福祉の充実	1.44
17	障がい者福祉の充実	1.42
18	公共交通機関の充実	1.26
19	上水道の整備	0.95
20	高齢者福祉や介護予防の充実	0.85
21	地域情報化の推進	0.53
22	農林業の振興	0.48
23	循環型社会の構築	0.29
24	環境保全の推進	0.00
25	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	0.00
26	行財政改革の推進	-0.83
27	学校施設の整備・充実	-1.45
28	創意ある学校教育の推進	-1.63
29	子育て環境の充実	-2.17
30	消費生活の安全確保	-2.38
31	消防・救急体制の充実	-2.80
32	下水道の整備	-2.80
33	積極的な情報発信と対話の充実	-3.04
34	広域行政の推進	-3.50
35	男女共同参画の推進	-3.89
36	青少年の健全育成	-3.91
37	健康づくりの推進	-4.10
38	協働によるまちづくりの推進	-4.77
39	国際交流の推進	-6.13
40	生涯学習の推進	-6.36
41	住宅の整備	-6.76
42	社会保障制度の安定した運営	-6.92
43	地域に調和した景観の整備	-7.66
44	文化・芸術の推進	-7.86
45	歴史・文化財の保護・活用	-9.41
46	生涯スポーツの推進	-13.64
46	駅周辺・市街地の整備	-14.35

- ・ 10 歳代は 18 歳以上 20 歳未満のみの回答となっており、有効回答が少ない(21 件)ため、参考としてご覧ください。
- ・ 20 歳代にとって業務改善必要度が高い施策は、「交通安全の推進」「道路の整備」「商業の振興・中心市街地の活性化」「防犯対策の充実」「観光業の振興」であるという結果が出ました。

30 歳代

順位	基本施策	業務改善 必要度
1	交通安全の推進	31.92
2	防犯対策の充実	27.25
3	地域医療の充実	18.49
4	道路の整備	15.72
5	商業の振興・中心市街地の活性化	13.26
6	観光業の振興	9.83
7	計画的な土地利用の推進	7.16
8	防災体制の充実	6.11
9	地域福祉の充実	5.18
10	高齢者福祉や介護予防の充実	4.00
11	企業誘致の推進・工業の振興	3.93
12	防災機能の整備・強化	2.93
13	子育て環境の充実	2.52
14	農林業の振興	2.15
15	地域防災力の向上	1.98
16	公園・緑地の整備	1.91
17	学校施設の整備・充実	1.84
18	上水道の整備	1.41
19	人材育成の強化	1.04
20	障がい者福祉の充実	0.49
21	公共交通機関の充実	-0.93
22	環境保全の推進	-1.00
23	生活困窮者等の自立支援	-1.31
24	循環型社会の構築	-1.64
25	庁舎の整備・行政サービスの充実	-1.75
26	消防・救急体制の充実	-2.81
27	協働によるまちづくりの推進	-2.98
28	創意ある学校教育の推進	-3.08
29	地域情報化の推進	-3.40
30	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-3.43
31	健康づくりの推進	-3.98
32	青少年の健全育成	-4.20
33	国際交流の推進	-4.29
34	生涯学習の推進	-4.51
35	地域に調和した景観の整備	-4.53
36	積極的な情報発信と対話の充実	-5.83
37	住宅の整備	-6.53
38	広域行政の推進	-6.61
39	行財政改革の推進	-6.96
40	消費生活の安全確保	-7.54
41	下水道の整備	-7.69
42	男女共同参画の推進	-9.43
43	駅周辺・市街地の整備	-9.43
44	社会保障制度の安定した運営	-9.57
45	文化・芸術の推進	-9.72
46	歴史・文化財の保護・活用	-11.30
47	生涯スポーツの推進	-14.44

40 歳代

順位	基本施策	業務改善 必要度
1	交通安全の推進	24.95
2	防犯対策の充実	18.25
3	商業の振興・中心市街地の活性化	17.08
4	企業誘致の推進・工業の振興	14.99
5	観光業の振興	11.14
6	道路の整備	10.64
7	地域医療の充実	8.96
8	農林業の振興	7.15
9	公共交通機関の充実	6.94
10	計画的な土地利用の推進	5.25
11	地域福祉の充実	4.44
12	高齢者福祉や介護予防の充実	3.67
13	防災機能の整備・強化	3.25
14	防災体制の充実	2.80
15	障がい者福祉の充実	1.94
16	上水道の整備	1.86
17	地域防災力の向上	1.76
18	学校施設の整備・充実	0.74
19	生活困窮者等の自立支援	0.61
20	庁舎の整備・行政サービスの充実	0.60
21	循環型社会の構築	0.31
22	環境保全の推進	-0.63
23	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-0.63
24	子育て環境の充実	-1.24
25	行財政改革の推進	-1.53
26	創意ある学校教育の推進	-1.96
27	下水道の整備	-2.53
28	地域情報化の推進	-3.15
29	消費生活の安全確保	-3.22
30	協働によるまちづくりの推進	-3.56
31	消防・救急体制の充実	-3.64
32	人材育成の強化	-3.83
33	住宅の整備	-4.23
34	公園・緑地の整備	-4.24
35	健康づくりの推進	-4.30
36	地域に調和した景観の整備	-4.57
37	駅周辺・市街地の整備	-4.58
38	社会保障制度の安定した運営	-4.76
39	広域行政の推進	-6.42
40	青少年の健全育成	-6.58
41	積極的な情報発信と対話の充実	-7.14
42	男女共同参画の推進	-7.76
43	生涯学習の推進	-9.19
44	国際交流の推進	-9.40
45	歴史・文化財の保護・活用	-9.55
46	文化・芸術の推進	-17.26
47	生涯スポーツの推進	-18.12

- ・ 30 歳代にとって業務改善必要度が高い施策は、「交通安全の推進」「防犯対策の充実」「地域医療の充実」「道路の整備」「商業の振興・中心市街地の活性化」であるという結果ができました。
- ・ 40 歳代にとって業務改善必要度が高い施策は、「交通安全の推進」「防犯対策の充実」「商業の振興・中心市街地の活性化」「企業誘致の推進・工業の振興」「観光業の振興」であるという結果ができました。

50 歳代

順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	24.16
2	商業の振興・中心市街地の活性化	19.44
3	防犯対策の充実	17.19
4	道路の整備	14.72
5	企業誘致の推進・工業の振興	13.53
6	観光業の振興	11.45
7	公共交通機関の充実	9.05
8	高齢者福祉や介護予防の充実	9.03
9	農林業の振興	7.44
10	地域医療の充実	7.26
11	地域福祉の充実	6.44
12	計画的な土地利用の推進	5.80
13	生活困窮者等の自立支援	4.89
14	上水道の整備	4.59
15	防災機能の整備・強化	4.34
16	防災体制の充実	2.38
17	地域防災力の向上	1.31
18	障がい者福祉の充実	1.14
19	環境保全の推進	0.93
20	下水道の整備	0.85
21	子育て環境の充実	-0.04
22	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-0.19
23	循環型社会の構築	-0.20
24	行財政改革の推進	-0.84
25	人材育成の強化	-1.00
26	消防・救急体制の充実	-2.33
27	学校施設の整備・充実	-2.76
28	消費生活の安全確保	-2.76
29	駅周辺・市街地の整備	-2.76
30	地域に調和した景観の整備	-3.27
31	庁舎の整備・行政サービスの充実	-3.60
32	公園・緑地の整備	-4.42
33	協働によるまちづくりの推進	-4.82
34	積極的な情報発信と対話の充実	-4.94
35	地域情報化の推進	-6.16
36	創意ある学校教育の推進	-6.68
37	住宅の整備	-6.78
38	健康づくりの推進	-6.82
39	広域行政の推進	-7.36
40	社会保障制度の安定した運営	-7.57
41	歴史・文化財の保護・活用	-8.06
42	男女共同参画の推進	-8.54
43	国際交流の推進	-11.05
44	生涯学習の推進	-11.45
45	青少年の健全育成	-11.83
46	文化・芸術の推進	-19.48
47	生涯スポーツの推進	-22.48

60 歳代

順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	23.11
2	商業の振興・中心市街地の活性化	16.34
3	道路の整備	14.73
4	防犯対策の充実	10.70
5	企業誘致の推進・工業の振興	9.17
6	観光業の振興	8.75
7	農林業の振興	7.53
8	高齢者福祉や介護予防の充実	7.30
9	防災体制の充実	5.92
10	上水道の整備	5.32
11	地域防災力の向上	5.16
12	防災機能の整備・強化	4.90
13	計画的な土地利用の推進	4.02
14	地域医療の充実	4.01
15	地域福祉の充実	3.90
16	生活困窮者等の自立支援	3.59
17	障がい者福祉の充実	2.28
18	環境保全の推進	2.25
19	循環型社会の構築	1.88
20	公共交通機関の充実	1.43
21	下水道の整備	0.57
22	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-0.08
23	行財政改革の推進	-0.56
24	人材育成の強化	-0.99
25	地域に調和した景観の整備	-2.25
26	協働によるまちづくりの推進	-2.31
27	学校施設の整備・充実	-2.52
28	社会保障制度の安定した運営	-2.78
29	消費生活の安全確保	-2.93
30	子育て環境の充実	-3.11
31	消防・救急体制の充実	-3.75
32	創意ある学校教育の推進	-3.86
33	庁舎の整備・行政サービスの充実	-4.03
34	積極的な情報発信と対話の充実	-4.43
35	地域情報化の推進	-4.59
36	広域行政の推進	-5.20
37	健康づくりの推進	-5.81
38	青少年の健全育成	-6.18
39	住宅の整備	-6.20
40	国際交流の推進	-6.62
41	公園・緑地の整備	-6.82
42	駅周辺・市街地の整備	-7.96
43	生涯学習の推進	-8.11
44	歴史・文化財の保護・活用	-8.38
45	男女共同参画の推進	-9.01
46	文化・芸術の推進	-12.49
47	生涯スポーツの推進	-14.71

・50 歳代にとって業務改善必要度が高い施策は、「交通安全の推進」「商業の振興・中心市街地の活性化」「防犯対策の充実」「道路の整備」「企業誘致の推進・工業の振興」であるという結果が出ました。

・60 歳代にとって業務改善必要度が高い施策は、「交通安全の推進」「商業の振興・中心市街地の活性化」「道路の整備」「防犯対策の充実」「企業誘致の推進・工業の振興」であるという結果が出ました。

70 歳代

順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	15.34
2	商業の振興・中心市街地の活性化	13.32
3	企業誘致の推進・工業の振興	10.09
4	防犯対策の充実	9.88
5	道路の整備	9.01
6	行財政改革の推進	6.77
7	防災体制の充実	6.14
8	環境保全の推進	5.98
9	高齢者福祉や介護予防の充実	4.95
10	農林業の振興	4.63
11	地域防災力の向上	4.17
12	上水道の整備	4.11
13	生活困窮者等の自立支援	3.99
14	地域福祉の充実	3.95
15	人材育成の強化	3.78
16	防災機能の整備・強化	3.09
17	障がい者福祉の充実	2.83
18	循環型社会の構築	2.76
19	観光業の振興	2.72
20	計画的な土地利用の推進	1.47
21	地域医療の充実	1.05
22	子育て環境の充実	0.17
23	下水道の整備	-0.33
24	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-0.82
25	創意ある学校教育の推進	-0.91
26	消費生活の安全確保	-1.05
27	学校施設の整備・充実	-1.47
28	青少年の健全育成	-1.82
29	公共交通機関の充実	-1.92
30	地域情報化の推進	-2.25
31	庁舎の整備・行政サービスの充実	-2.43
32	消防・救急体制の充実	-2.44
33	社会保障制度の安定した運営	-3.06
34	地域に調和した景観の整備	-3.11
35	協働によるまちづくりの推進	-3.22
36	積極的な情報発信と対話の充実	-3.46
37	広域行政の推進	-4.89
38	歴史・文化財の保護・活用	-5.43
39	公園・緑地の整備	-5.61
40	健康づくりの推進	-6.51
41	男女共同参画の推進	-6.54
42	国際交流の推進	-7.12
43	駅周辺・市街地の整備	-7.56
44	住宅の整備	-9.08
45	生涯学習の推進	-9.38
46	文化・芸術の推進	-11.70
47	生涯スポーツの推進	-12.89

80 歳代

順位	基本施策	業務改善必要度
1	商業の振興・中心市街地の活性化	14.78
2	交通安全の推進	14.00
3	道路の整備	11.63
4	公共交通機関の充実	11.20
5	地域福祉の充実	8.03
6	企業誘致の推進・工業の振興	7.96
7	防犯対策の充実	7.46
8	農林業の振興	6.16
9	行財政改革の推進	5.14
10	人材育成の強化	4.86
11	環境保全の推進	4.72
12	高齢者福祉や介護予防の充実	4.44
13	地域防災力の向上	3.47
14	防災体制の充実	3.18
15	観光業の振興	2.55
16	上水道の整備	2.22
17	計画的な土地利用の推進	1.80
18	地域医療の充実	0.95
19	防災機能の整備・強化	0.69
20	下水道の整備	0.60
21	生活困窮者等の自立支援	0.50
22	青少年の健全育成	0.29
23	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	0.09
24	障がい者福祉の充実	-0.16
25	歴史・文化財の保護・活用	-0.23
26	学校施設の整備・充実	-0.23
27	循環型社会の構築	-0.87
28	協働によるまちづくりの推進	-1.37
29	子育て環境の充実	-1.47
30	創意ある学校教育の推進	-1.57
31	積極的な情報発信と対話の充実	-2.59
32	広域行政の推進	-2.84
33	男女共同参画の推進	-3.79
34	消防・救急体制の充実	-3.88
35	消費生活の安全確保	-4.13
36	地域に調和した景観の整備	-4.24
37	国際交流の推進	-4.52
38	地域情報化の推進	-4.75
39	社会保障制度の安定した運営	-4.76
40	公園・緑地の整備	-5.60
41	駅周辺・市街地の整備	-6.40
42	住宅の整備	-7.10
43	庁舎の整備・行政サービスの充実	-7.16
44	文化・芸術の推進	-7.67
45	健康づくりの推進	-8.49
46	生涯スポーツの推進	-9.02
47	生涯学習の推進	-10.89

・70 歳代にとって業務改善必要度が高い施策は、「交通安全の推進」「商業の振興・中心市街地の活性化」「企業誘致の推進・工業の振興」「防犯対策の充実」「道路の整備」であるという結果が出ました。

・80 歳代にとって業務改善必要度が高い施策は、「商業の振興・中心市街地の活性化」「交通安全の推進」「道路の整備」「公共交通機関の充実」「地域福祉の充実」であるという結果が出ました。

業務改善必要度上位 10 施策一覧（年代別）

順位	全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
1位	交通安全の推進	交通安全の推進	交通安全の推進	交通安全の推進	交通安全の推進	交通安全の推進
2位	商業の振興・中心市街地の活性化	商業の振興・中心市街地の活性化	道路の整備	防犯対策の充実	防犯対策の充実	商業の振興・中心市街地の活性化
3位	防犯対策の充実	観光業の振興	商業の振興・中心市街地の活性化	地域医療の充実	商業の振興・中心市街地の活性化	防犯対策の充実
4位	道路の整備	防犯対策の充実	防犯対策の充実	道路の整備	企業誘致の推進・工業の振興	道路の整備
5位	企業誘致の推進・工業の振興	公共交通機関の充実	観光業の振興	商業の振興・中心市街地の活性化	観光業の振興	企業誘致の推進・工業の振興
6位	観光業の振興	道路の整備	地域医療の充実	観光業の振興	道路の整備	観光業の振興
7位	地域医療の充実	地域福祉の充実	防災体制の充実	計画的な土地利用の推進	地域医療の充実	公共交通機関の充実
8位	農林業の振興	農林業の振興	企業誘致の推進・工業の振興	防災体制の充実	農林業の振興	高齢者福祉や介護予防の充実
9位	高齢者福祉や介護予防の充実	防災体制の充実	防災機能の整備・強化	地域福祉の充実	公共交通機関の充実	農林業の振興
10位	防災体制の充実	子育て環境の充実	庁舎の整備・行政サービスの充実	高齢者福祉や介護予防の充実	計画的な土地利用の推進	地域医療の充実

順位	60歳代	70歳代	80歳以上
1位	交通安全の推進	交通安全の推進	商業の振興・中心市街地の活性化
2位	商業の振興・中心市街地の活性化	商業の振興・中心市街地の活性化	交通安全の推進
3位	道路の整備	企業誘致の推進・工業の振興	道路の整備
4位	防犯対策の充実	防犯対策の充実	公共交通機関の充実
5位	企業誘致の推進・工業の振興	道路の整備	地域福祉の充実
6位	観光業の振興	行政改革の推進	企業誘致の推進・工業の振興
7位	農林業の振興	防災体制の充実	防災体制の充実
8位	高齢者福祉や介護予防の充実	環境保全の推進	農林業の振興
9位	防災体制の充実	高齢者福祉や介護予防の充実	行財政改革の推進
10位	上水道の整備	農林業の振興	人材育成の強化

【全体傾向】

- ・「交通安全の推進」「商業の振興・中心市街地の活性化」「道路の整備」は、各世代で上位 10 施策に入っています。

【20歳代～50歳代】

- ・子育て世代は、「交通安全の推進」「防犯対策の充実」「商業の振興・中心市街地の活性化」「道路の整備」「観光業の振興」「地域医療の充実」が上位 10 施策に入っています。

【60歳代～80歳以上の世代】

- ・60歳代では「上水道の整備」が、70歳代、80歳代以上では「行政改革の推進」が上位 10 施策に入っていることが特徴と言えます。

【各世代の特徴】

- ・若年世代は、まちの整備や発展、防犯・防災等の安全に関する施策が上位に入っています。また、中高年世代では、これらに加え医療・福祉に関する施策への関心が高いと言えます。

石岡中地区の業務改善必要度（前回との比較）

今回

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	業務改善必要度	順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	23.93	1	交通安全の推進	21.38
2	商業の振興・中心市街地の活性化	19.81	2	防犯対策の充実	17.16
3	道路の整備	13.32	3	商業の振興・中心市街地の活性化	16.71
4	防犯対策の充実	13.05	4	道路の整備	14.58
5	企業誘致の推進・工業の振興	10.48	5	観光業の振興	11.93
6	観光業の振興	8.33	6	企業誘致の推進・工業の振興	10.30
7	地域医療の充実	6.28	7	地域医療の充実	6.04
8	高齢者福祉や介護予防の充実	6.10	8	高齢者福祉や介護予防の充実	5.81
9	防災体制の充実	5.94	9	防災体制の充実	4.35
10	地域福祉の充実	4.22	10	計画的な土地利用の推進	4.04
11	防災機能の整備・強化	4.04	11	防災機能の整備・強化	3.79
12	農林業の振興	3.94	12	地域福祉の充実	3.32
13	循環型社会の構築	3.41	13	環境保全の推進	2.45
14	障がい者福祉の充実	2.85	14	農林業の振興	1.76
15	上水道の整備	2.80	15	循環型社会の構築	1.75
16	環境保全の推進	2.79	16	生活困窮者等の自立支援	1.70
17	地域防災力の向上	2.23	17	地域防災力の向上	1.62
18	計画的な土地利用の推進	2.19	18	上水道の整備	0.75
19	生活困窮者等の自立支援	1.57	19	行財政改革の推進	0.40
20	人材育成の強化	1.48	20	子育て環境の充実	0.05
21	庁舎の整備・行政サービスの充実	0.29	21	障がい者福祉の充実	-0.03
22	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-0.01	22	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-0.11
23	行財政改革の推進	-0.27	23	人材育成の強化	-0.29
24	公共交通機関の充実	-0.87	24	公共交通機関の充実	-0.33
25	子育て環境の充実	-0.99	25	地域に調和した景観の整備	-0.62
26	地域情報化の推進	-1.37	26	消防・救急体制の充実	-1.66
27	学校施設の整備・充実	-1.61	27	創意ある学校教育の推進	-2.00
28	消費生活の安全確保	-2.31	28	学校施設の整備・充実	-2.12
29	消防・救急体制の充実	-3.03	29	公園・緑地の整備	-2.28
30	協働によるまちづくりの推進	-3.09	30	協働によるまちづくりの推進	-3.47
31	積極的な情報発信と対話の充実	-3.79	31	地域情報化の推進	-3.80
32	下水道の整備	-4.21	32	住宅の整備	-4.02
33	社会保障制度の安定した運営	-4.52	33	庁舎の整備・行政サービスの充実	-4.17
34	地域に調和した景観の整備	-4.53	34	積極的な情報発信と対話の充実	-4.24
35	創意ある学校教育の推進	-5.08	35	青少年の健全育成	-4.28
36	青少年の健全育成	-5.47	36	下水道の整備	-4.62
37	健康づくりの推進	-5.49	37	消費生活の安全確保	-4.73
38	公園・緑地の整備	-6.05	38	広域行政の推進	-4.97
39	広域行政の推進	-6.16	39	健康づくりの推進	-5.30
40	歴史・文化財の保護・活用	-7.02	40	歴史・文化財の保護・活用	-5.91
41	駅周辺・市街地の整備	-7.70	41	駅周辺・市街地の整備	-6.00
42	国際交流の推進	-8.19	42	社会保障制度の安定した運営	-6.93
43	男女共同参画の推進	-8.35	43	生涯学習の推進	-7.51
44	住宅の整備	-8.59	44	国際交流の推進	-7.94
45	生涯学習の推進	-9.00	45	男女共同参画の推進	-8.68
46	文化・芸術の推進	-9.81	46	文化・芸術の推進	-9.02
47	生涯スポーツの推進	-13.79	47	生涯スポーツの推進	-13.80

【前回比較】

- ・石岡中地区において業務改善必要度が高い上位 5 施策は、「交通安全の推進」「商業の振興・中心市街地の活性化」「道路の整備」「防犯対策の充実」「企業誘致の推進・工業の振興」でした。
- ・「地域福祉の充実」は前回よりも改善必要度が高く、今回上位 10 位に入っています。

府中中地区の業務改善必要度（前回との比較）

今回

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	業務改善必要度	順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	19.52	1	交通安全の推進	24.49
2	商業の振興・中心市街地の活性化	15.64	2	商業の振興・中心市街地の活性化	19.97
3	防犯対策の充実	14.88	3	防犯対策の充実	19.37
4	観光業の振興	11.38	4	道路の整備	11.39
5	道路の整備	11.06	5	地域医療の充実	8.10
6	企業誘致の推進・工業の振興	9.94	6	観光業の振興	7.65
7	地域医療の充実	8.10	7	高齢者福祉や介護予防の充実	7.59
8	防災体制の充実	7.06	8	地域福祉の充実	7.30
9	高齢者福祉や介護予防の充実	5.68	9	企業誘致の推進・工業の振興	6.90
10	防災機能の整備・強化	5.17	10	計画的な土地利用の推進	6.06
11	地域防災力の向上	5.03	11	防災体制の充実	5.13
12	地域福祉の充実	5.00	12	農林業の振興	5.01
13	農林業の振興	4.83	13	防災機能の整備・強化	4.92
14	生活困窮者等の自立支援	4.12	14	地域防災力の向上	3.02
15	計画的な土地利用の推進	3.97	15	障がい者福祉の充実	2.90
16	上水道の整備	3.50	16	生活困窮者等の自立支援	2.82
17	公共交通機関の充実	3.33	17	公共交通機関の充実	1.32
18	障がい者福祉の充実	2.21	18	子育て環境の充実	1.16
19	行財政改革の推進	1.30	19	上水道の整備	0.78
20	人材育成の強化	0.36	20	行財政改革の推進	-0.11
21	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-0.65	21	学校施設の整備・充実	-0.36
22	下水道の整備	-1.17	22	人材育成の強化	-0.90
23	環境保全の推進	-1.18	23	庁舎の整備・行政サービスの充実	-1.12
24	子育て環境の充実	-1.30	24	循環型社会の構築	-1.29
25	循環型社会の構築	-1.99	25	環境保全の推進	-1.65
26	公園・緑地の整備	-2.26	26	地域に調和した景観の整備	-2.56
27	学校施設の整備・充実	-2.67	27	公園・緑地の整備	-2.61
28	庁舎の整備・行政サービスの充実	-3.16	28	消防・救急体制の充実	-2.98
29	駅周辺・市街地の整備	-3.35	29	協働によるまちづくりの推進	-3.49
30	消費生活の安全確保	-3.57	30	下水道の整備	-3.70
31	協働によるまちづくりの推進	-3.90	31	住宅の整備	-3.71
32	消防・救急体制の充実	-4.08	32	創意ある学校教育の推進	-3.83
33	地域に調和した景観の整備	-4.28	33	積極的な情報発信と対話の充実	-4.15
34	広域行政の推進	-5.06	34	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-4.32
35	地域情報化の推進	-5.29	35	消費生活の安全確保	-4.42
36	創意ある学校教育の推進	-5.32	36	駅周辺・市街地の整備	-4.94
37	健康づくりの推進	-5.46	37	健康づくりの推進	-5.54
38	積極的な情報発信と対話の充実	-5.48	38	青少年の健全育成	-5.80
39	青少年の健全育成	-5.65	39	社会保障制度の安定した運営	-6.58
40	社会保障制度の安定した運営	-5.75	40	地域情報化の推進	-7.02
41	住宅の整備	-6.09	41	歴史・文化財の保護・活用	-7.10
42	男女共同参画の推進	-6.31	42	広域行政の推進	-7.23
43	歴史・文化財の保護・活用	-6.95	43	男女共同参画の推進	-7.83
44	国際交流の推進	-8.03	44	国際交流の推進	-8.56
45	生涯学習の推進	-8.34	45	生涯学習の推進	-10.22
46	文化・芸術の推進	-13.29	46	文化・芸術の推進	-13.37
47	生涯スポーツの推進	-16.68	47	生涯スポーツの推進	-16.98

【前回比較】

- ・府中中地区において業務改善必要度が高い上位 5 施策は、「交通安全の推進」「商業の振興・中心市街地の活性化」「防犯対策の充実」「観光業の振興」「道路の整備」でした。
- ・前回と比べると、上位 10 施策中、特に上位のものは業務必要改善度の数値が下がってきています。

城南中地区の業務改善必要度（前回との比較）

今回

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	業務改善必要度	順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	26.21	1	交通安全の推進	24.39
2	道路の整備	16.46	2	防犯対策の充実	15.42
3	商業の振興・中心市街地の活性化	14.65	3	農林業の振興	11.08
4	防犯対策の充実	12.43	4	道路の整備	10.36
5	企業誘致の推進・工業の振興	10.84	5	商業の振興・中心市街地の活性化	10.34
6	公共交通機関の充実	8.41	6	観光業の振興	7.42
7	農林業の振興	8.07	7	地域防災力の向上	7.06
8	観光業の振興	7.79	8	企業誘致の推進・工業の振興	7.05
9	高齢者福祉や介護予防の充実	7.79	9	防災体制の充実	6.69
10	学校施設の整備・充実	6.74	10	地域医療の充実	6.30
11	計画的な土地利用の推進	5.71	11	環境保全の推進	5.61
12	地域福祉の充実	4.29	12	計画的な土地利用の推進	5.58
13	地域医療の充実	3.94	13	生活困窮者等の自立支援	5.30
14	生活困窮者等の自立支援	3.71	14	防災機能の整備・強化	5.24
15	上水道の整備	3.50	15	地域福祉の充実	5.02
16	防災機能の整備・強化	2.60	16	高齢者福祉や介護予防の充実	2.24
17	子育て環境の充実	1.45	17	下水道の整備	1.89
18	障がい者福祉の充実	0.51	18	人材育成の強化	1.36
19	地域防災力の向上	-0.04	19	行財政改革の推進	1.27
20	創意ある学校教育の推進	-0.54	20	上水道の整備	1.01
21	行財政改革の推進	-0.68	21	公共交通機関の充実	0.34
22	下水道の整備	-0.82	22	子育て環境の充実	-0.65
23	消防・救急体制の充実	-1.16	23	障がい者福祉の充実	-1.01
24	防災体制の充実	-1.23	24	創意ある学校教育の推進	-1.07
25	庁舎の整備・行政サービスの充実	-1.44	25	循環型社会の構築	-1.22
26	社会保障制度の安定した運営	-1.82	26	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-1.71
27	人材育成の強化	-2.32	27	学校施設の整備・充実	-1.88
28	環境保全の推進	-2.35	28	消費生活の安全確保	-2.24
29	消費生活の安全確保	-3.42	29	公園・緑地の整備	-2.48
30	積極的な情報発信と対話の充実	-3.55	30	庁舎の整備・行政サービスの充実	-2.86
31	協働によるまちづくりの推進	-3.89	31	消防・救急体制の充実	-3.27
32	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-4.08	32	協働によるまちづくりの推進	-3.78
33	青少年の健全育成	-4.11	33	積極的な情報発信と対話の充実	-4.58
34	循環型社会の構築	-4.75	34	男女共同参画の推進	-5.04
35	広域行政の推進	-4.95	35	社会保障制度の安定した運営	-5.32
36	国際交流の推進	-5.05	36	生涯学習の推進	-5.34
37	男女共同参画の推進	-5.09	37	青少年の健全育成	-5.72
38	健康づくりの推進	-5.20	38	健康づくりの推進	-5.73
39	地域に調和した景観の整備	-5.92	39	地域情報化の推進	-6.62
40	生涯学習の推進	-7.97	40	地域に調和した景観の整備	-7.00
41	駅周辺・市街地の整備	-8.03	41	住宅の整備	-7.33
42	歴史・文化財の保護・活用	-8.60	42	国際交流の推進	-7.36
43	地域情報化の推進	-8.65	43	歴史・文化財の保護・活用	-7.92
44	住宅の整備	-9.07	44	文化・芸術の推進	-8.60
45	公園・緑地の整備	-9.28	45	広域行政の推進	-8.65
46	文化・芸術の推進	-12.29	46	駅周辺・市街地の整備	-10.19
47	生涯スポーツの推進	-15.27	47	生涯スポーツの推進	-15.80

【前回比較】

- ・城南中地区において業務改善必要度が高い上位 5 施策は、「交通安全の推進」「道路の整備」「商業の振興・中心市街地の活性化」「防犯対策の充実」「企業誘致の推進・工業の振興」でした。
- ・「高齢者福祉や介護予防の充実」「公共交通機関の充実」「学校施設の整備・充実」が新たに上位 10 施策に入りました。

国府中地区の業務改善必要度（前回との比較）

今回

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	業務改善必要度	順位	基本施策	業務改善必要度
1	商業の振興・中心市街地の活性化	22.57	1	商業の振興・中心市街地の活性化	18.98
2	交通安全の推進	12.82	2	企業誘致の推進・工業の振興	13.17
3	企業誘致の推進・工業の振興	12.82	3	観光業の振興	11.65
4	計画的な土地利用の推進	9.42	4	防犯対策の充実	11.57
5	道路の整備	9.07	5	交通安全の推進	11.54
6	地域医療の充実	7.80	6	道路の整備	8.27
7	防犯対策の充実	7.19	7	防災体制の充実	7.75
8	防災機能の整備・強化	6.93	8	高齢者福祉や介護予防の充実	7.53
9	高齢者福祉や介護予防の充実	5.74	9	計画的な土地利用の推進	6.48
10	農林業の振興	5.61	10	地域福祉の充実	6.39
11	観光業の振興	4.54	11	防災機能の整備・強化	4.35
12	地域福祉の充実	4.43	12	障がい者福祉の充実	3.47
13	防災体制の充実	4.23	13	地域防災力の向上	2.82
14	行財政改革の推進	2.14	14	農林業の振興	2.68
15	人材育成の強化	2.07	15	公共交通機関の充実	2.35
16	障がい者福祉の充実	1.55	16	地域医療の充実	1.93
17	地域防災力の向上	1.39	17	行財政改革の推進	1.11
18	学校施設の整備・充実	0.58	18	生活困窮者等の自立支援	1.04
19	上水道の整備	0.39	19	環境保全の推進	0.87
20	環境保全の推進	0.11	20	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	0.67
21	生活困窮者等の自立支援	0.07	21	学校施設の整備・充実	0.52
22	地域に調和した景観の整備	-0.09	22	子育て環境の充実	0.21
23	公共交通機関の充実	-0.39	23	循環型社会の構築	-0.34
24	子育て環境の充実	-0.41	24	駅周辺・市街地の整備	-0.67
25	駅周辺・市街地の整備	-0.99	25	青少年の健全育成	-0.69
26	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-1.14	26	人材育成の強化	-0.77
27	協働によるまちづくりの推進	-1.23	27	消費生活の安全確保	-1.71
28	創意ある学校教育の推進	-1.43	28	上水道の整備	-1.93
29	循環型社会の構築	-1.44	29	公園・緑地の整備	-1.95
30	地域情報化の推進	-1.72	30	住宅の整備	-1.97
31	青少年の健全育成	-2.21	31	消防・救急体制の充実	-2.54
32	消防・救急体制の充実	-2.66	32	協働によるまちづくりの推進	-3.60
33	庁舎の整備・行政サービスの充実	-3.10	33	歴史・文化財の保護・活用	-3.88
34	広域行政の推進	-4.55	34	創意ある学校教育の推進	-4.19
35	男女共同参画の推進	-5.80	35	地域に調和した景観の整備	-4.19
36	積極的な情報発信と対話の充実	-5.96	36	庁舎の整備・行政サービスの充実	-4.73
37	消費生活の安全確保	-6.03	37	下水道の整備	-5.18
38	社会保障制度の安定した運営	-6.11	38	積極的な情報発信と対話の充実	-5.57
39	住宅の整備	-6.13	39	広域行政の推進	-6.46
40	歴史・文化財の保護・活用	-6.30	40	社会保障制度の安定した運営	-7.04
41	国際交流の推進	-6.55	41	生涯学習の推進	-7.35
42	下水道の整備	-6.71	42	生涯スポーツの推進	-7.57
43	健康づくりの推進	-6.93	43	国際交流の推進	-8.01
44	公園・緑地の整備	-8.17	44	文化・芸術の推進	-8.62
45	生涯学習の推進	-8.27	45	健康づくりの推進	-8.80
46	文化・芸術の推進	-12.82	46	地域情報化の推進	-9.23
47	生涯スポーツの推進	-14.36	47	男女共同参画の推進	-10.28

【前回比較】

- ・国府中地区において業務改善必要度が高い上位 5 施策は、「商業の振興・中心市街地の活性化」「交通安全の推進」「企業誘致の推進・工業の振興」「計画的な土地利用の推進」「道路の整備」でした。
- ・「地域医療の充実」「防災機能の整備・強化」「農林業の振興」が新たに上位 10 施策に入りました。

旧柿岡中地区の業務改善必要度（前回との比較）

今回

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	業務改善必要度	順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	18.81	1	交通安全の推進	21.48
2	防犯対策の充実	12.92	2	防犯対策の充実	15.24
3	道路の整備	10.00	3	商業の振興・中心市街地の活性化	12.88
4	農林業の振興	9.20	4	道路の整備	12.24
5	商業の振興・中心市街地の活性化	9.14	5	防災体制の充実	10.71
6	企業誘致の推進・工業の振興	7.71	6	観光業の振興	9.79
7	地域福祉の充実	7.26	7	生活困窮者等の自立支援	8.56
8	地域防災力の向上	7.14	8	地域医療の充実	8.32
9	防災体制の充実	6.83	9	企業誘致の推進・工業の振興	7.39
10	環境保全の推進	5.19	10	高齢者福祉や介護予防の充実	6.45
11	計画的な土地利用の推進	5.17	11	地域福祉の充実	5.47
12	公共交通機関の充実	4.91	12	計画的な土地利用の推進	4.98
13	生活困窮者等の自立支援	4.76	13	地域防災力の向上	4.54
14	高齢者福祉や介護予防の充実	4.55	14	障がい者福祉の充実	4.40
15	上水道の整備	4.53	15	公共交通機関の充実	3.30
16	地域医療の充実	3.34	16	環境保全の推進	3.08
17	防災機能の整備・強化	3.04	17	農林業の振興	2.92
18	循環型社会の構築	2.99	18	循環型社会の構築	2.69
19	障がい者福祉の充実	2.34	19	防災機能の整備・強化	2.64
20	観光業の振興	1.86	20	行財政改革の推進	2.04
21	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	0.34	21	公園・緑地の整備	1.17
22	人材育成の強化	0.13	22	下水道の整備	1.05
23	創意ある学校教育の推進	0.05	23	人材育成の強化	1.00
24	行財政改革の推進	-0.33	24	子育て環境の充実	0.59
25	消費生活の安全確保	-0.90	25	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-0.67
26	協働によるまちづくりの推進	-1.18	26	消費生活の安全確保	-1.41
27	公園・緑地の整備	-1.24	27	上水道の整備	-1.86
28	子育て環境の充実	-1.25	28	地域に調和した景観の整備	-2.16
29	学校施設の整備・充実	-1.55	29	庁舎の整備・行政サービスの充実	-2.61
30	下水道の整備	-2.04	30	社会保障制度の安定した運営	-3.28
31	地域に調和した景観の整備	-2.47	31	健康づくりの推進	-4.15
32	積極的な情報発信と対話の充実	-2.89	32	協働によるまちづくりの推進	-5.22
33	庁舎の整備・行政サービスの充実	-3.65	33	学校施設の整備・充実	-5.25
34	地域情報化の推進	-4.17	34	消防・救急体制の充実	-5.62
35	広域行政の推進	-4.27	35	青少年の健全育成	-5.96
36	社会保障制度の安定した運営	-4.51	36	住宅の整備	-6.43
37	青少年の健全育成	-4.75	37	積極的な情報発信と対話の充実	-6.54
38	消防・救急体制の充実	-4.88	38	創意ある学校教育の推進	-6.61
39	国際交流の推進	-5.04	39	地域情報化の推進	-6.83
40	歴史・文化財の保護・活用	-5.18	40	駅周辺・市街地の整備	-7.05
41	健康づくりの推進	-7.93	41	男女共同参画の推進	-7.41
42	住宅の整備	-8.10	42	国際交流の推進	-7.88
43	生涯学習の推進	-9.87	43	広域行政の推進	-8.44
44	男女共同参画の推進	-11.14	44	生涯学習の推進	-9.06
45	駅周辺・市街地の整備	-12.92	45	歴史・文化財の保護・活用	-10.16
46	文化・芸術の推進	-14.98	46	文化・芸術の推進	-15.72
47	生涯スポーツの推進	-15.61	47	生涯スポーツの推進	-17.53

【前回比較】

- ・旧柿岡中地区において業務改善必要度が高い上位 5 施策は、「交通安全の推進」「防犯対策の充実」「道路の整備」「農林業の振興」「商業の振興・中心市街地の活性化」でした。
- ・「地域福祉の充実」「環境保全の推進」が新たに上位 10 施策に入りました。

旧八郷南中地区の業務改善必要度（前回との比較）

今回

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	業務改善必要度	順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	26.75	1	交通安全の推進	21.82
2	防犯対策の充実	23.86	2	道路の整備	16.19
3	観光業の振興	11.87	3	防犯対策の充実	10.92
4	商業の振興・中心市街地の活性化	10.99	4	下水道の整備	7.40
5	農林業の振興	9.60	5	企業誘致の推進・工業の振興	7.21
6	道路の整備	9.02	6	計画的な土地利用の推進	7.00
7	公共交通機関の充実	8.00	7	地域福祉の充実	6.98
8	地域福祉の充実	7.84	8	公共交通機関の充実	5.94
9	循環型社会の構築	6.41	9	商業の振興・中心市街地の活性化	5.37
10	地域医療の充実	5.93	10	行財政改革の推進	4.87
11	高齢者福祉や介護予防の充実	4.34	11	環境保全の推進	4.68
12	障がい者福祉の充実	3.98	12	観光業の振興	4.50
13	環境保全の推進	3.52	13	地域医療の充実	4.12
14	企業誘致の推進・工業の振興	3.46	14	生活困窮者等の自立支援	3.58
15	計画的な土地利用の推進	3.21	15	人材育成の強化	2.61
16	防災体制の充実	3.05	16	農林業の振興	2.59
17	生活困窮者等の自立支援	2.93	17	循環型社会の構築	1.38
18	下水道の整備	2.50	18	防災体制の充実	1.35
19	防災機能の整備・強化	2.23	19	学校施設の整備・充実	1.28
20	地域防災力の向上	1.46	20	上水道の整備	1.04
21	協働によるまちづくりの推進	1.19	21	高齢者福祉や介護予防の充実	0.21
22	子育て環境の充実	1.05	22	消防・救急体制の充実	0.10
23	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	0.96	23	創意ある学校教育の推進	-0.43
24	上水道の整備	0.09	24	庁舎の整備・行政サービスの充実	-0.46
25	人材育成の強化	-0.42	25	防災機能の整備・強化	-0.78
26	消費生活の安全確保	-1.02	26	障がい者福祉の充実	-1.30
27	学校施設の整備・充実	-1.48	27	地域情報化の推進	-1.51
28	行財政改革の推進	-1.84	28	国際交流の推進	-2.03
29	創意ある学校教育の推進	-1.90	29	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-2.22
30	消防・救急体制の充実	-2.14	30	子育て環境の充実	-2.23
31	庁舎の整備・行政サービスの充実	-2.73	31	歴史・文化財の保護・活用	-2.56
32	公園・緑地の整備	-2.78	32	積極的な情報発信と対話の充実	-2.79
33	住宅の整備	-3.85	33	健康づくりの推進	-3.44
34	国際交流の推進	-5.30	34	地域に調和した景観の整備	-3.45
35	社会保障制度の安定した運営	-6.16	35	公園・緑地の整備	-3.58
36	健康づくりの推進	-6.30	36	広域行政の推進	-3.66
37	生涯学習の推進	-6.30	37	駅周辺・市街地の整備	-3.77
38	広域行政の推進	-6.73	38	地域防災力の向上	-3.88
39	地域に調和した景観の整備	-7.85	39	消費生活の安全確保	-4.95
40	地域情報化の推進	-7.88	40	男女共同参画の推進	-5.18
41	積極的な情報発信と対話の充実	-8.04	41	協働によるまちづくりの推進	-6.02
42	青少年の健全育成	-8.36	42	青少年の健全育成	-6.21
43	駅周辺・市街地の整備	-11.50	43	住宅の整備	-7.52
44	男女共同参画の推進	-11.54	44	生涯学習の推進	-9.99
45	歴史・文化財の保護・活用	-12.39	45	社会保障制度の安定した運営	-10.58
46	文化・芸術の推進	-13.81	46	生涯スポーツの推進	-16.83
47	生涯スポーツの推進	-14.24	47	文化・芸術の推進	-17.92

【前回比較】

- ・旧八郷南中地区において業務改善必要度が高い上位 5 施策は、「交通安全の推進」「防犯対策の充実」「観光業の振興」「商業の振興・中心市街地の活性化」「農林業の振興」でした。
- ・上位 10 位に入っている施策は、大部分が前回の業務改善度よりも高い数値になっており、旧八郷南中地区においてとりわけ感心の高い施策であるということが分かります。

旧有明中地区の業務改善必要度（前回との比較）

今回

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	業務改善必要度	順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	22.61	1	交通安全の推進	27.93
2	道路の整備	16.57	2	防犯対策の充実	19.59
3	農林業の振興	15.93	3	道路の整備	16.42
4	企業誘致の推進・工業の振興	12.89	4	観光業の振興	12.84
5	防犯対策の充実	11.54	5	公共交通機関の充実	12.25
6	商業の振興・中心市街地の活性化	11.00	6	高齢者福祉や介護予防の充実	8.85
7	地域医療の充実	7.54	7	企業誘致の推進・工業の振興	8.73
8	観光業の振興	7.51	8	商業の振興・中心市街地の活性化	8.19
9	公共交通機関の充実	6.45	9	環境保全の推進	7.18
10	計画的な土地利用の推進	4.67	10	農林業の振興	6.40
11	消防・救急体制の充実	4.55	11	防災体制の充実	5.95
12	防災体制の充実	4.27	12	生活困窮者等の自立支援	5.32
13	環境保全の推進	4.09	13	地域医療の充実	4.84
14	高齢者福祉や介護予防の充実	3.73	14	循環型社会の構築	4.70
15	子育て環境の充実	3.36	15	地域防災力の向上	3.81
16	地域福祉の充実	2.69	16	下水道の整備	3.74
17	地域防災力の向上	2.39	17	防災機能の整備・強化	3.58
18	循環型社会の構築	1.92	18	上水道の整備	1.78
19	上水道の整備	1.68	19	消費生活の安全確保	0.93
20	下水道の整備	0.97	20	計画的な土地利用の推進	0.88
21	防災機能の整備・強化	0.89	21	障がい者福祉の充実	0.77
22	障がい者福祉の充実	0.30	22	地域福祉の充実	0.77
23	行財政改革の推進	0.14	23	人材育成の強化	0.49
24	学校施設の整備・充実	0.11	24	消防・救急体制の充実	-0.67
25	生活困窮者等の自立支援	-1.10	25	協働によるまちづくりの推進	-1.62
26	人材育成の強化	-1.57	26	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-1.91
27	地域情報化の推進	-2.07	27	行財政改革の推進	-1.98
28	地域に調和した景観の整備	-2.73	28	庁舎の整備・行政サービスの充実	-2.29
29	広域行政の推進	-2.76	29	創意ある学校教育の推進	-2.53
30	公園・緑地の整備	-3.00	30	学校施設の整備・充実	-2.71
31	積極的な情報発信と対話の充実	-3.07	31	子育て環境の充実	-3.13
32	創意ある学校教育の推進	-4.09	32	地域情報化の推進	-4.14
33	健康づくりの推進	-4.40	33	地域に調和した景観の整備	-4.41
34	住宅の整備	-4.41	34	公園・緑地の整備	-4.59
35	協働によるまちづくりの推進	-4.48	35	男女共同参画の推進	-5.27
36	庁舎の整備・行政サービスの充実	-4.48	36	広域行政の推進	-5.86
37	男女共同参画の推進	-5.13	37	歴史・文化財の保護・活用	-6.20
38	消費生活の安全確保	-6.12	38	青少年の健全育成	-6.68
39	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-6.47	39	積極的な情報発信と対話の充実	-7.65
40	駅周辺・市街地の整備	-6.90	40	健康づくりの推進	-8.02
41	生涯学習の推進	-8.45	41	社会保障制度の安定した運営	-8.71
42	国際交流の推進	-9.54	42	住宅の整備	-9.37
43	歴史・文化財の保護・活用	-9.98	43	国際交流の推進	-9.92
44	青少年の健全育成	-10.61	44	駅周辺・市街地の整備	-11.30
45	社会保障制度の安定した運営	-10.76	45	文化・芸術の推進	-12.30
46	生涯スポーツの推進	-12.99	46	生涯スポーツの推進	-13.33
47	文化・芸術の推進	-14.09	47	生涯学習の推進	-16.24

【前回比較】

- ・旧有明中地区において業務改善必要度が高い上位 5 施策は、「交通安全の推進」「道路の整備」「農林業の振興」「企業誘致の推進・工業の振興」「防犯対策の充実」でした。
- ・「地域医療の充実」「計画的な土地利用の推進」が新たに上位 10 施策に入りました。

園部中地区の業務改善必要度（前回との比較）

今回

前回(平成 28 年)

順位	基本施策	業務改善必要度	順位	基本施策	業務改善必要度
1	交通安全の推進	23.38	1	交通安全の推進	20.62
2	防犯対策の充実	22.43	2	道路の整備	16.57
3	道路の整備	19.92	3	商業の振興・中心市街地の活性化	9.93
4	下水道の整備	18.48	4	上水道の整備	9.76
5	上水道の整備	12.58	5	防犯対策の充実	8.48
6	企業誘致の推進・工業の振興	12.47	6	地域福祉の充実	8.20
7	公共交通機関の充実	10.18	7	公共交通機関の充実	8.01
8	商業の振興・中心市街地の活性化	9.31	8	下水道の整備	7.84
9	農林業の振興	7.58	9	観光業の振興	7.38
10	環境保全の推進	7.39	10	計画的な土地利用の推進	7.36
11	観光業の振興	7.22	11	企業誘致の推進・工業の振興	6.87
12	地域福祉の充実	5.98	12	地域医療の充実	6.17
13	高齢者福祉や介護予防の充実	5.69	13	農林業の振興	5.46
14	地域防災力の向上	3.51	14	高齢者福祉や介護予防の充実	3.86
15	循環型社会の構築	2.95	15	環境保全の推進	2.30
16	地域医療の充実	2.25	16	防災体制の充実	2.18
17	防災機能の整備・強化	0.75	17	生活困窮者等の自立支援	1.88
18	障がい者福祉の充実	0.69	18	障がい者福祉の充実	1.22
19	学校施設の整備・充実	0.45	19	人材育成の強化	1.11
20	計画的な土地利用の推進	0.38	20	子育て環境の充実	1.04
21	生活困窮者等の自立支援	0.36	21	地域防災力の向上	0.96
22	防災体制の充実	-0.09	22	防災機能の整備・強化	0.23
23	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	-0.17	23	省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進	0.18
24	人材育成の強化	-0.93	24	行財政改革の推進	-0.14
25	消費生活の安全確保	-1.33	25	循環型社会の構築	-0.91
26	消防・救急体制の充実	-1.78	26	消費生活の安全確保	-1.07
27	子育て環境の充実	-2.06	27	学校施設の整備・充実	-1.72
28	行財政改革の推進	-2.12	28	創意ある学校教育の推進	-1.83
29	創意ある学校教育の推進	-2.61	29	広域行政の推進	-2.51
30	駅周辺・市街地の整備	-2.79	30	歴史・文化財の保護・活用	-2.90
31	地域情報化の推進	-3.10	31	協働によるまちづくりの推進	-3.72
32	住宅の整備	-3.67	32	地域に調和した景観の整備	-4.16
33	健康づくりの推進	-3.78	33	国際交流の推進	-4.46
34	地域に調和した景観の整備	-5.15	34	公園・緑地の整備	-4.96
35	協働によるまちづくりの推進	-5.99	35	地域情報化の推進	-4.96
36	社会保障制度の安定した運営	-6.77	36	住宅の整備	-5.24
37	庁舎の整備・行政サービスの充実	-7.30	37	消防・救急体制の充実	-5.35
38	青少年の健全育成	-8.08	38	健康づくりの推進	-5.38
39	男女共同参画の推進	-8.78	39	社会保障制度の安定した運営	-5.60
40	公園・緑地の整備	-9.52	40	青少年の健全育成	-6.21
41	歴史・文化財の保護・活用	-9.67	41	積極的な情報発信と対話の充実	-6.46
42	積極的な情報発信と対話の充実	-9.76	42	庁舎の整備・行政サービスの充実	-7.11
43	広域行政の推進	-9.79	43	男女共同参画の推進	-7.40
44	国際交流の推進	-10.51	44	駅周辺・市街地の整備	-8.39
45	生涯学習の推進	-10.88	45	生涯学習の推進	-11.23
46	生涯スポーツの推進	-16.78	46	生涯スポーツの推進	-17.00
47	文化・芸術の推進	-17.79	47	文化・芸術の推進	-18.54

【前回比較】

- ・園部中地区において業務改善必要度が高い上位 5 施策は、「交通安全の推進」「防犯対策の充実」「道路の整備」「下水道の整備」「上水道の整備」でした。
- ・「企業誘致の推進・工業の振興」「農林業の振興」「環境保全の推進」が新たに上位 10 施策に入りました。

業務改善必要度上位 10 施策一覧（中学校区別）

順位	全体	石岡中地区	府中中地区	城南中地区	国府中地区
1 位	交通安全の推進	交通安全の推進	交通安全の推進	交通安全の推進	商業の振興・中心市街地の活性化
2 位	商業の振興・中心市街地の活性化	商業の振興・中心市街地の活性化	商業の振興・中心市街地の活性化	道路の整備	交通安全の推進
3 位	防犯対策の充実	道路の整備	防犯対策の充実	商業の振興・中心市街地の活性化	企業誘致の推進・工業の振興
4 位	道路の整備	防犯対策の充実	観光業の振興	防犯対策の充実	計画的な土地利用の推進
5 位	企業誘致の推進・工業の振興	企業誘致の推進・工業の振興	道路の整備	企業誘致の推進・工業の振興	道路の整備
6 位	観光業の振興	観光業の振興	企業誘致の推進・工業の振興	公共交通機関の充実	地域医療の充実
7 位	地域医療の充実	地域医療の充実	地域医療の充実	農林業の振興	防犯対策の充実
8 位	農林業の振興	高齢者福祉や介護予防の充実	防災体制の充実	観光業の振興	防災機能の整備・強化
9 位	高齢者福祉や介護予防の充実	防災体制の充実	高齢者福祉や介護予防の充実	高齢者福祉や介護予防の充実	高齢者福祉や介護予防の充実
10 位	防災体制の充実	地域福祉の充実	防災機能の整備・強化	学校施設の整備・充実	農林業の振興

順位	旧柿岡中地区	旧八郷南中地区	旧有明中地区	園部中地区
1 位	交通安全の推進	交通安全の推進	交通安全の推進	交通安全の推進
2 位	防犯対策の充実	防犯対策の充実	道路の整備	防犯対策の充実
3 位	道路の整備	観光業の振興	農林業の振興	道路の整備
4 位	農林業の振興	商業の振興・中心市街地の活性化	企業誘致の推進・工業の振興	下水道の整備
5 位	商業の振興・中心市街地の活性化	農林業の振興	防犯対策の充実	上水道の整備
6 位	企業誘致の推進・工業の振興	道路の整備	商業の振興・中心市街地の活性化	企業誘致の推進・工業の振興
7 位	地域福祉の充実	公共交通機関の充実	地域医療の充実	公共交通機関の充実
8 位	地域防災力の向上	地域福祉の充実	観光業の振興	商業の振興・中心市街地の活性化
9 位	防災体制の充実	循環型社会の構築	公共交通機関の充実	農林業の振興
10 位	環境保全の推進	地域医療の充実	計画的な土地利用の推進	環境保全の推進

【全体傾向】

- ・「交通安全の推進」「防犯対策の充実」「商業の振興・中心市街地の活性化」「道路の整備」は、各地区の上位 10 施策に入っています。

【地区別】

- ・国府中地区以外はいずれの地区も「交通安全の推進」が 1 位でした。特に、城南中地区、旧八郷南中地区では「交通安全の推進」に対してのポイントが非常に高く、交通安全に対する意識が高いことがうかがえます。
- ・城南中地区のみ、「学校施設の整備・充実」が上位 10 施策に入っています。
- ・旧柿岡中地区のみ「地域防災力の向上」が上位 10 施策に入っています。
- ・旧八郷南中地区のみ、「循環型社会の構築」が上位 10 施策に入っています。
- ・園部中地区のみ、「下水道の整備」「上水道の整備」が上位 10 施策に入っています。

6. 総括

【業務改善必要度上位施策の傾向】

業務改善必要度が高い施策、つまり市民の期待が高い割に満足度が低く、早急な改善が求められている施策については次のとおりです。

今回

業務改善必要度	+23.73	+16.51	+14.99
満足度	2.62	2.44	2.75
重要度	4.40	4.03	4.34
基本施策名	交通安全の推進	商業の振興・ 中心市街地の活性化	防犯対策の充実

前回(平成 28 年)

業務改善必要度	+ 23.93	+ 16.39	+ 16.20
満足度	2.62	2.46	2.73
重要度	4.34	4.02	4.29
基本施策名	交通安全の推進	商業の振興・ 中心市街地の活性化	防犯対策の充実

今回の市民満足度調査では上記のとおり、業務改善必要度上位施策は、昨年同様の順位となっています。2位の「商業の振興・中心市街地の活性化」は、昨年同様に施策満足度が47施策の中で最も低い数値となりました。

【業務改善必要度下位施策の傾向】

業務改善必要度が低い施策、つまり市民の期待が低い割に満足度が高く、過剰サービスなどの注意が必要な施策については次のとおりです。

今回

業務改善必要度	-16.37	-13.41	-8.85
満足度	3.08	3.04	3.08
重要度	3.58	3.60	3.82
基本施策名	生涯スポーツの推進	文化・芸術の推進	生涯学習の推進

前回(平成 28 年)

業務改善必要度	-15.21	-12.02	-9.98
満足度	3.06	3.01	3.05
重要度	3.50	3.52	3.74
基本施策名	生涯スポーツの推進	文化・芸術の推進	生涯学習の推進

業務改善必要度下位施策は、昨年同様の順位となっています。「生涯スポーツの推進」「文化・芸術の推進」「生涯学習の推進」については施策重要度が比較的 low、かつ施策満足度が上位となっているため、引き続き市民満足を得られる市政運営を行う必要があります。